Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内
Web　http://www.route-press21st.jp

空から見た平城京の大内裏、平城宮跡。中央が2010年に完成する復元作業中の第1次大極殿（四角い覆い）。南側に広がる前庭（第1次朝堂院）が「平城遷都1300年記念祝典」の会場となる。右側は第2次大極殿。中央手前は平城宮の正門である朱雀門。東西には近鉄奈良線が走る（奈良文化財研究所提供）

平城京 遷都1300年

息吹き返す古の国際タウン
平成の「道の駅」もリンク始動

青丹（あをに）よし奈良の都は咲く花の
薫（にほ）ふがごとく今盛りなり

万葉歌人小野老（おののおゆ）は平城京をこう詠んだ。遷都の年は「710（南都）きれいな平城京」など語呂合わせで有名。2010年は日本初の本格的な首都「平城京」の誕生1300年。計画都市の原点だ。国は昨秋「平城遷都1300年記念事業」を閣議了解し、平城宮跡を「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園」の平城宮跡区域に整備する閣議決定をした。古来、都市造りは道路造りが根幹だ。奈良県内の道の駅も、奈良市の東、国道25号の道の駅「針T・R・S（テラス）」を核に記念事業に協力。情報発信拠点のモデルとして道の駅の新たな姿を模索する。歴史や文化、風景との出合い。温故知新。遷都1300年を機に、都市・道路造りの原点を平城京に探る。

遷都は古代王朝にとって最大の政権運営手段だった。アジアモンスーン地帯に位置する島国日本は、台風や地震の常襲地域。科学が未発達の時代は避雷針もなく、落雷被害や風水害は、町を壊滅に陥れた。疫病が流行しても神仏の加護を祈るだけで、なす術がない。

平穏な生活への民の希求は政権への不満につながる。王朝は豪族の台頭を抑え、力の誇示によって求心力の維持を目論む時、たびたび遷都した。新たな都の造営は、有効な公共事業として重要な役割を担った。

7世紀、唐や新羅の勃興を受け日本は中央集権的な国家体制の整備を急いだ。唐の都長安に学んだ平城京の建設は、日本の新時代を象徴する国家プロジェクトだった。

平城京遷都は708（和同元）年、元明天皇が決めた。環境改変の都市計画は突貫工事で短期間に進んだ。予定地の民は立ち退かされ、約130㌶の敷地を造るため丘を削り、谷を埋め、大規模に整地。広い道路で都大路は整然と区画され、大規模建築が誕生した。

水運を利用し、木材は滋賀や三重など、石材は奈良の三笠山や二上山、兵庫からも運んだ。瓦は奈良丘陵各地に作った窯で焼き上げたが間に合わず、明日香や藤原宮の建物を解体、柱や瓦も再利用した。各地から民を労役に動員した壮大な公共事業である。

710年、完成。当時の人口10万人以上。シルクロードの終着点、平城京は国際都市であった。各地から各階層の人々が集まり、朝廷の支配が及ばない東北地方や南西諸島の人々、新羅や渤海、唐、ペルシャ、インド、ベトナムからも外国人が渡来。本格的な首都機能だけでなく、国際都市として活動した人類共有の「世界遺産」である。

国 2010年 記念事業多彩に

世界遺産・特別史跡の平城京跡。古都はその陣容が現代まで残る稀有の遺産だ。今、大極殿の復元工事が進み、記念事業の目玉として10年春、一般公開される。大極殿から南に真っ直ぐ伸びる朱雀大路には、既に復元された朱塗りの朱雀門が、天平の昔を偲ばせる威容を見せる。

これら施設は、記念事業を通して歴史・文化遺産の意義を広くアピールする他、諸外国との交流促進や観光交流の拡大、関西圏の振興も目指す。古都は今、来年の国家的イベント幕開けに向け、準備が着々と進む。

「道の駅検定」開始へ　着々と準備進む

第23号　INDEX

1～3	特集「平城京　遷都1300年」
4/5	「環境に取り組む一輝く人たち」
6	列島保全への課題
7	新しい道の駅一覧
8/9	特集「道の駅と武将列伝」
10	国土学事始め　なるほどブリッジ
11	話題の道の駅
12/13	グリーン・ツーリズム
14	読者の声　おもしろ万葉集
15	プレゼント・パズル

地域の宝もの

糠谷　真平
国民生活センター顧問

津軽の城下町　ねぷたの弘前

青森の県庁所在地は青森市だ。青森名物の「ねぶた」も、観光として有名なのは青森市の「ねぶた」だろう。青函連絡船がなくなり、新幹線も現在のところ八戸止まりで、交通の要衝としての役割が減退した青森市にとって、ねぶたは一大観光資源だ。

確かに、大きな人形のねぶたが大勢の観光客の興奮の中、「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声に合わせて踊りまくる「はねと」とともに市街地を練り歩く様は、青森の一大名物と言ってよいだろう。

しかし、同じような祭りは青森各地で行われている。弘前ではこれを「ねぷた」と呼んでいる。岩木山の山麓に山荘を持っている知人がいる関係で、弘前は時々訪れる。

津軽藩の城下町らしく落ち着いた趣のある町で見所も多く、私の好きな町のひとつだ。「ねぷた」も、青森に比べると小ぶりの扇型で、はねとなどもいなくて、「ヤーヤドー」の声とともに、街中を堂々と進んでいくのも好ましい感じがする。

お城の周りの堀に沿って咲く桜も素晴らしい。東京の桜はすでに終わったが、弘前は今ごろが見ごろだろうか。もう一つうれしいことは、周辺に嶽温泉、百沢温泉などいくつかの温泉が点在していることで、岩木山神社も含めて見所は沢山あるし、秋のリンゴが色づくころも、美しい風景だ。

忘れてならないのは、世界遺産（自然遺産）に登録されている白神山地が、弘前の西側の西目屋村から広がっていることだ。そこからは遊歩道が整備されており、暗門の滝など素晴らしい景色を楽しみながら、ブナの林の中を2、3時間ゆっくりと散策すれば、気持ちがすっきりすること間違いないと思う。

温泉もあることだし、少なくとも1泊はすることをお勧めしたい。欲を言えば、時間のある人には弘前から五能線で能代方面に向かうことも面白いと思う。半世紀ほど前のことだが車窓から見た日本海の景色は雄大で、今も記憶に残っている。

道の駅「針テラス」の情報コーナー

「日本」「関西」を考える

奈良中心に記念事業

「東アジア未来会議」「奈良歴史探訪回廊」

日本の本格的な首都「平城京」誕生1300年にあたる2010年、奈良県を中心に「平城遷都1300年祭」が多彩に展開される。総事業費約100億円の壮大な記念イベントだ。日本の歴史・文化が連綿と続いたことを「祝い、感謝する」とともに「日本の始まり奈良」を素材に、過去・現在・未来の日本を考える。中核は「平城遷都1300年記念祝典」や「東アジア未来会議　奈良2010」など国家的、国民的事業だ。

平城宮跡などの歴史・文化資産の意義を改めて知ってもらうほか、諸外国との交流促進や観光交流を拡大し、関西圏の振興を図る。奈良全体を国際的な歴史文化観光拠点として、奈良・関西の継続的な観光周遊システムの構築も目指す。

記念事業は、平城宮跡事業、県内各地事業、関連広域事業を中心に、1年間の会期中、全体で1200～1300万人の人出を予想している。

主な事業は次の通り。

【平城宮跡事業】

平城遷都1300年記念式典（10月）▽大極殿完成記念イベント（4月）▽花と緑のフェア（4～5月）▽光と灯りのフェア（8月）▽平城京フェア（10～11月）。他に通期イベントとして、展示施設「平城京歴史館」や遣唐使船復原展示、平城宮跡探訪ツアー、古代行事の再現なども。

【県内各地事業】

「巡る奈良」をキーワードに季節ごとに県内を周遊・探訪できる「奈良歴史探訪回廊」▽秘宝・秘仏特別公開や特別講話▽「四神を巡る」各地域のイベント▽全国都市緑化ならフェア▽ウォーキングイベント▽平城遷都1300年記念「奈良マラソン2010」など。

他に、奈良国立博物館や県文化会館、県立美術館などで遣唐使展や様々な特別展を開催、「平成万葉千人一首」の完成記念イベントなども。

【関連広域事業】

「東アジア未来会議　奈良2010」として、東アジアの平和と発展の土台を築くため「東アジア地方政府会合」や「日本と東アジアの未来を考える委員会」を開催。他に、世界歴史都市会議、東アジア比較文化国際会議など、多様なコンベンションも計画している。

情報発信「針テラス」

道の駅「針テラス」全景

奈良県には12の道の駅があり、ドライバーに憩いの場や様々な情報を提供し、地域づくりの取り組みの拠点となっている。遷都1300年記念事業でも、道の駅が連携しPRに協力する体制を構築する。

中でも、奈良市針町の名阪国道（国道25号）と国道369号が交差する針ICに隣接する道の駅「針T・R・S（テラス）」は、大阪から車で1時間、名古屋からも2時間の位置にあり、奈良市の南の玄関口として重要な位置を占める。

この道の駅針テラスは、PFI的な手法で事業構築を行った施設。PFIは、公共施設、公共サービスが必要な場合、従来型の公共施設整備と異なり、民間資金を利用して、民間に施設整備と公共サービスの提供を委ねる「民活手法」。その道の駅だけに、記念事業を機に新たな情報発信拠点として、未来型の道の駅を目指す。

針テラスは約400台収容可能な駐車場があり、南イタリア風の建物デザインで名阪国道随一のショッピング街と、観光・道路などのリアルタイム情報を提供する施設を完備。針テラスのある都祁は早くから人が定住、独自文化を育み古代国家「闘鶏（つげ）国」を築いた。中世は伊勢街道を中心に交通の要衝として栄え、文化遺産も多い。

針テラスは立地から県外利用者が多く効果的なPRが可能で、平城遷都1300年祭や全国都市緑化ならフェアなどの情報発信拠点として、県外のドライバーの観光地への誘導の重責を担う。

記念事業協会として「道の駅」をPRに利用するのは初の試みで、国（奈良国道事務所）や県も協力して道の駅から観光情報を発信するのは珍しい取り組みだ。

大型スチールパネルや関連ポスターなどの掲示が中心だが、来年にかけて新しい情報発信の方法などを開発、研究し、県内の道の駅の中核だけでなく、全国の道の駅のモデル的なあり方を探る。

二輪車駐車場の整備促進は急務!!

二輪車駐車場の整備は当面①地方自治体が商業施設や集合住宅に駐車場設置義務を課す条例を導入②既存駐車場や自転車駐輪場で二輪車受け入れを促進③路上駐車場設置、などが期待されます。特に、自治体などは財政上の問題があるので、路上駐車場設置を重点に取り組むべきでしょう。

路上駐車場は、道路法施行令の改正で、道路管理者から占有許可を得て、自治体をはじめ民間団体や企業も、二輪車駐車場を設置、運用出来るようになりました。路外駐車場整備に比べ、用地確保や費用面で負担が少なく、今後、路上駐車場の設置を加速させるべきです。

欧州の主要都市は、可能な限り道路空間を有効活用し、様々な工夫を凝らして路上二輪車駐車場を設置しています。

ビジネス街に設置された二輪車駐車スペース。整然と並んで、周囲の風景に溶け込んでいる（ロンドン）

世界一流のブティックが建ち並ぶモンテナポレオーネ通り付近（ミラノ）

バイクに駐車スペースを!!

「街中にバイクを止める場所が無い！」「どこに止めればいいのか？」多くの人が困っています。

二輪車は、パーソナルで自由な移動を可能にし、機動性が高く、経済的で省エネ・省スペース。保有台数は約1300万台、国民10人に1台の割合で普及し、生活や仕事に欠かせない交通手段になっています。

2006年6月の新しい駐車違反取締制度により、二輪車の駐車違反取締り件数が激増。新制度前の05年に比べ、07年の取締り件数は11万台から52万台と、約5倍に増えました。

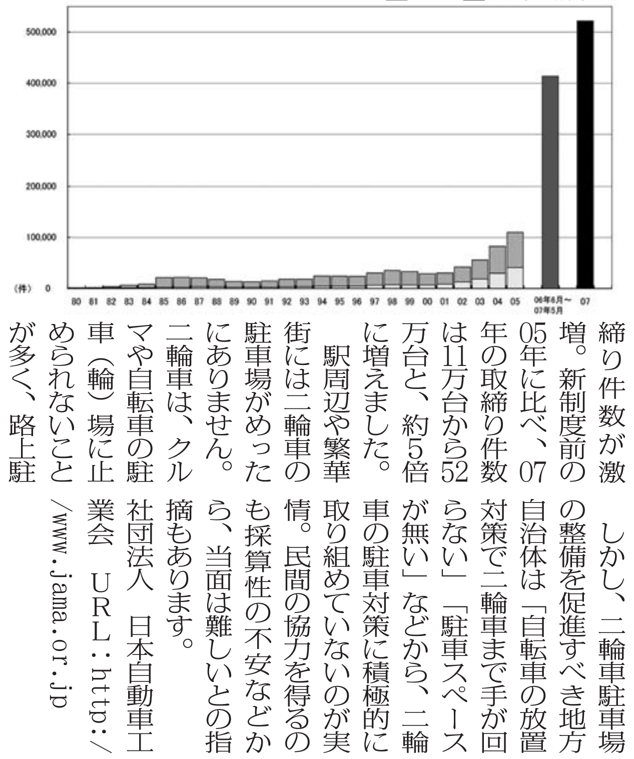
駅周辺や繁華街には二輪車の駐車場がめったにありません。二輪車は、クルマや自転車の駐車（輪）場に止められないことが多く、路上駐車を余儀なくされるケースが少なくありません。二輪車にとって駐車場不足は、まさに〝非常事態〟です。

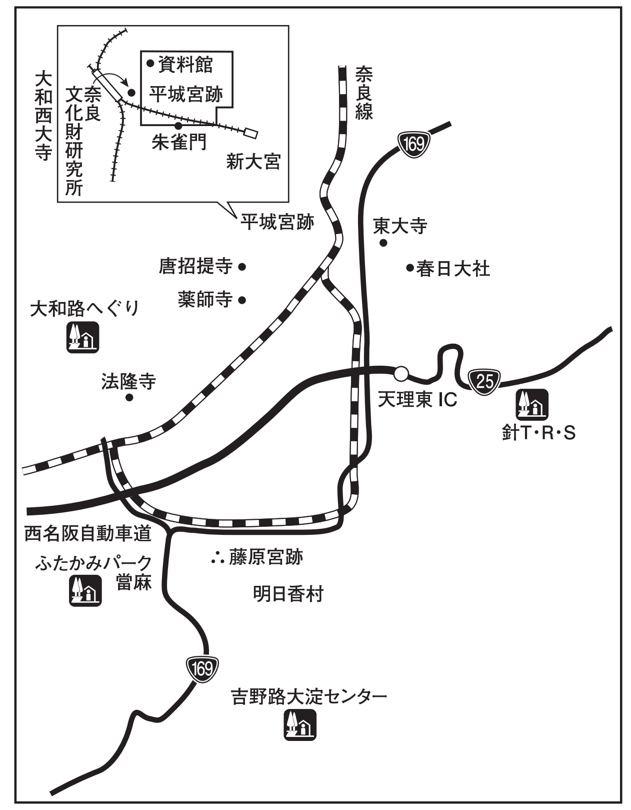
国は二輪車の駐車場整備促進のため四輪車対象の「駐車場法」に自動二輪車を加え「道路法施行令」を改正しました。

しかし、二輪車駐車場の整備を促進すべき地方自治体は「自転車の放置対策で二輪車まで手が回らない」「駐車スペースが無い」などから、二輪車の駐車対策に積極的に取り組めていないのが実情。民間の協力を得るのも採算性の不安などから、当面は難しいとの指摘もあります。

社団法人　日本自動車工業会　URL：http://www.jama.or.jp

●二輪車の駐車違反取締り件数の推移





薫風の大和路　威容誇る朱雀門

「青丹よし」は「奈良」の枕詞。青は古代、緑の意味で使われた。「丹色（にいろ）」は朱色を指す。頭の赤い鶴を丹頂鶴と呼ぶように、丹は赤である。古来、朱を神社、仏閣、宮殿に使った。木々の緑に囲まれた古都。平城京は整然と並ぶ朱色の建築物と緑のコントラストが鮮やか。遷都1300年で復元された平城京はまさに「青丹よし」。咲く花の薫うがごとき、春の大和路を訪ねた。

遺構展示館は、発掘時の遺構も保存されている

奈良市役所から大宮通りを二条大路南に行き、幅74㍍ものメーンストリート朱雀大路を北に進むと、復元された朱雀門に圧倒される。青い空に朱塗りの赤が鮮やか。夜はライトアップしている。

前方には巨大な上屋。復元中の第一次大極殿の工事現場だ。今は覆われているが来年4月、威容を現す。内裏や宮殿、役所などが集まる平城京の中心である。

平城宮跡の広い草地では、近所の人が犬を散歩させたり子供たちがキャッチボールに興じる。のどかな現代の大公園。東の彼方には若草山や東大寺の大仏殿が、ゆったりと古都を見守る。

平城宮跡の東南端に、復元整備された東院庭園がある。入ると別世界が広がっていた。称徳天皇の時代、宴会や儀式を催した遊園だという。往時の建物や、水底に玉石を敷いた池、曲走する小川が再現されており、天平時代の優雅なたたずまいを彷彿とさせる。

遺跡の西にある平城宮跡資料館は、発掘調査・研究の成果をもとに、平城宮を分かりやすく展示。出土した土器、瓦、銭、木簡など様々な出土品を公開している。

柱根　柱穴　遺構一堂に

発掘された遺構をそのまま見られる遺構展示館を見学。入口を入ると左に巨大なプールのような遺構。地中に多数の穴がある。密集した1㍍四方の柱根や柱穴の痕跡。天平の往時を偲ばせる。

完成間近の第一次大極殿の朱色の大型模型を前に、ボランティアの太田尾義慶さんが解説してくれた。模型は、朱の円柱や垂木などの組み物と白壁が目にまぶしい。

「大極殿は昨秋、マスコミに公開しました。ほとんど完成しています」。大極殿は横44㍍、奥行き19・5㍍、基壇の高さ3・5㍍を含む高さ27㍍。朱雀門より大きい。

内裏の一郭から大きな桶状の井戸枠が見つかった。直径1・7㍍、高さ2・1㍍あり、巨大な杉を繰り抜いた井戸枠に驚かされた。

復元された朱雀門は、既に人気の観光スポットに

平城宮跡資料館に展示されている大極殿の復元模型

発掘された展示物を解説するボランティアの太田尾さん

佐賀出身の太田尾さんは大阪で大手保険会社に勤めていた。定年退職後、終（つい）の住処（すみか）を奈良に決めた。「考古学が好きなんです」。ボランティア活動で遺跡の解説を担当できるのがうれしい。

「資料館は6月以降閉鎖し来年3月31日まで休館です。1300年祭に備え改装します」。太田尾さんが教えてくれた。

都市計画は道路計画とも言える。最近の再開発事業や区画整理事業もまず道路網を整備する。わが国の都市計画は、藤原京、平城京以来、道路計画が優先されてきた。長安を手本に宮城を京の北端に置き、中軸線を京の縦の中心線とし、東西に各4本の大路、宮の北端から南へも大路を配して京の範囲とした。

平城の地は宮都建設以前から条里型水田が広がり、地図を描くのに好都合。宮都のプランと平城の地の縮尺図を重ね、合致する位置を探ったのだろう。中心線を既存の宮道の下ツ道に合わせ、北端は地形の改変や古墳の破壊が最小限で済む程度の丘陵地縁辺にした。

幅広い直線道路を造ったのは、外国賓客に見せるデモンストレーションの役割や、地域の豪族・住民への力の誇示ともいう。地方の経済力や技術力では建設出来ない規模の道路の存在が、中央政府の強大な権威を誇示する役割を担った。

遷都は古代の国家プロジェクトだ。政権に求心力を持たせる効果的な事業だった、と言える。

東大寺大仏殿の威容は、奈良のシンボルだ

条坊制都市も「水」に悩む

家の立地は、北風を遮る山があり、飲料水は得やすいが湿気が少なく、眺望のよい所で、食料獲得の場に近く、交通の便のよいことなど。平城京もこうして選ばれた。

710年、藤原京から移った平城京は、恭仁京や紫香楽宮へ遷都した時期を除くと、784年の桓武天皇の長岡京遷都まで、政治の中心だった。南北に長い長方形。中央の朱雀大路が右京と左京を分け、左京の傾斜地に外京（げきょう）がある。

東西は一条から九条大路、南北は左京、右京とも一坊から四坊の大通りを通した、条坊制の都市計画である。東西6・3㌔、南北4・7㌔に及ぶ。

新都造営や遷都には、泊瀬川と佐保川の水運が利用された。しかし、後に桓武天皇が長岡京へ遷都を決めた理由の一つが水不足だった。

平城京は用水の確保が課題だった。大きな川から離れていて船での大量輸送が出来ず、食料などを効率的に運べない。小さな川はあるが、人口10万人を抱えて常に水不足。生活排水や排泄物は道路脇の側溝に捨て、川の水で流す仕組みだったが、衛生状態は限界だった。

ITS-SAFETY2010

公開デモンストレーション開催

世界一安全な車がお台場に！

今年の2月25日から28日にかけて、東京の臨海副都心地区で、「ITS-SAFETY2010公開デモンストレーション」が開催されました。

一般の方々を対象として、スマートウェイ、DSSS（安全運転支援システム）、ASV（先進安全自動車）の各システムの体験試乗会やシンポジウム、公開展示が行われました。

スマートウェイの体験試乗会では、一般の方も実験車に同乗し、首都高速道路上の次の安全運転支援システムを体験して頂きました。

①前方状況情報提供システム（トンネルや渋滞頻度の高い個所の交通状況を静止画で提供やドライバーのルート選択を支援する道路交通情報提供）

②前方障害物情報提供システム（見通しの悪いカーブやトンネルの先の停止車両や渋滞をセンサーで感知し、カーブやトンネルの進入前に画像と音声で情報提供）

③合流支援情報提供システム（合流してくる車両の存在をセンサーで感知し、合流部の手前で画像と音声により本線を走行するドライバーに情報提供）

④電子標識情報提供システム（高速道路のランプ入口等で標識情報を画像でドライバーに情報提供）

シンポジウムのスマートウェイセッションでは、慶應義塾大学の川嶋弘尚教授をお招きし、「次世代道路サービスの展開」について、ご講演をいただきました。また、首都高速道路㈱長谷川康司会長及び阪神高速道路㈱田中宰会長をお招きし、川嶋教授を含め、安全運転支援システム以外のスマートウェイサービスも含め、お客様サービスの向上の観点から討論されました。

屋内展示会では、スマートウェイの取り組みや、その効果などを紹介しました。また、関連メーカーが開発した次世代型の車載器や路側機が初めて公開されました。

今回の「ITS-SAFETY2010　公開デモンストレーション」により、世界一安全な車のイメージが伝わり、スマートウェイの今後の期待についても、ご理解いただくことができたと思います。

国土交通省道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室長　奥谷　正

体験試乗会に用いた実験車

次世代車載器を構成する新型受信ユニット（左）と次世代型カーナビ（右）

町、産業おこしの好機

環境に取り組む —輝く人たち— 1

2009年3月29日、もったいないKids植林プロジェクトの大分県日田市中津江村での植樹会。地域のボランティアや福岡YMCAと子どもたち、地元日田市中津江・前津江村の子ども会など約70人が参加して行われた

北海道・下川町 高知県・檮原町

小さな町「森」を徹底活用

特別寄稿 筑波大学教授 石田東生氏

「ルートプレス21」紙の新たな連載「環境に取り組む―輝く人たち」開始にあたり、政府の「地球温暖化問題に関する懇談会」メンバーの一人として、所感を述べてみたい、と思います。

21世紀の人類共通の最大の課題の一つが地球温暖化問題であることは言うまでもありません。大気中のCO_2の急激な増加をどう食い止めるかが問われています。

昨年の洞爺湖サミットでは2050年までに50%の削減を目指す合意がなされました。日本は「福田ビジョン」として、国際社会に貢献するため、環境リーダーとして科学・工業などの技術立国をさらに進めるためにも、50年までに60～80%を削減するという高い目標を公表しました。

環境モデル都市が全国で選ばれ、各都市は高い目標を掲げながら、これまで培った体験と市民力に基づき、他の都市とも連携しながら、CO_2削減への挑戦が始まったところです。この取り組みのユニークな点は、CO_2削減と同時に、都市や地域の活性化も目指していることです。

CO_2削減というと「なるべく活動しない、じっとしている、消費をしない、我慢をする」というイメージが強いのですが、それでは日本の将来は暗くなってしまいます。環境モデル都市は、むしろCO_2削減を大きなチャンスと捉え、地域や産業の活性化も同時に狙う意欲的なものです。

大都市では、新しいエネルギーや交通システムの開拓、環境負荷が小さく人に優しい都市への変革などがトライされていますし、小さなコミュニティでも大きな挑戦がされようとしています。

例として、北海道の下川町と、高知県の檮原（ゆすはら）町を簡単に紹介しましょう。

檮原町と下川町は人口が5000人ほどの小さな町で、町域のほとんどは森林です。二つの町に共通な活性化と地球環境問題への戦略は「人が、地域が元気になり、森が元気になれば、森のCO_2吸収量が増加し、日本そして世界に貢献できる」というものです。

もちろん「無駄にCO_2を排出せず、太陽光発電や小水力発電所などを最先端の技術を用いて、再生可能なエネルギーへの転換を地域特性も考えて進め、CO_2排出量を削減する」という努力も、高いレベルでなされています。

この削減量に比べると桁の違う量のCO_2が森林に吸収されます。吸収されたCO_2を再び大気中に放出しないこと、つまり木材を有効に活用することが、森林吸収をさらに進めるためにも重要です。

木材価格の低下によって林業の経営はきわめて厳しい状況にあります。二つの町では、森のコンビナートとでもいうべき徹底的な森林の利活用を目指しています。森をしゃぶり尽くすのです。建材としての使用価値を高める様々な工夫を住宅メーカーなどと共同開発し、間伐材や端材を使った木質燃料（ペレット）の開発、端材を使った名刺、箸など小物の特産品開発、などです。

これらを、植林―育林・間伐―伐採―活用―植林という長いサイクルで考え、ビジネスの成立性を高めていく、極めて大きな挑戦です。

そのためには森だけでなく、道路や交通の整備と情報発信が重要です。森の管理や育林を効果的、効率的に実施するため作業路の整備が必要です。森のコンビナートを作るにも、製品を市場に出すにも交通条件を良くしなければなりません。

森の特産品や森そのものを楽しんでいただき、「水を作る」「空気を作る」といった森の価値と機能を、都会の人に知ってもらうにも、交通の確保と道路の整備、口コミやミニコミを通じての情報発信が重要です。

こうした大きな流れの中で、森林、環境、観光を組み合わせたビジネスの展開が、まさに行われています。

本紙を通して、各地の地球環境問題と地域の元気化への取り組み例を紹介していただき、全国各地の活き活きした取り組みと、それを担う人たちの生き方や考え方を知ることは、道路ユーザーとして、地球市民として、地球温暖化や地域のことを考える上で、とても大切だと思います。新連載を受けての活発な意見交換に期待します。

「CO_2の削減」

私の道

65歳で列島完歩3300キロ、ゆっくり

報道写真家 石川文洋さん

65歳の時に北海道の宗谷岬からふるさとの那覇市まで、日本海沿岸を歩いて南下しました。5カ月間で約3300キロ歩く日本縦断です。利尻富士が海に浮かぶように見えたり、夕日が落ちるのをずっと眺めたり。疲れるどころかゴールするのが惜しかった。感動の多い旅でした。

朝、家の窓から諏訪湖を見渡していると今日は湖を1周しようとか、裏の霧ケ峰まで行ってみようとか思いたつ時があります。そんなふうに気が向いて塩尻（長野）から中津川（岐阜）までの木曽路約120キロを3泊4日で歩いてみたら割合楽に感じたんですね。自信をつけ、長年の夢に挑戦することにしたわけです。

1時間3キロのペースで1日平均25キロ。ゆっくりとあまり考えず無心に歩く。それが歩く楽しさではないでしょうか。雨に降られて骨まで濡れるかと思うほどびしょぬれになりましたが、悪天候でも休みはなし。足の裏が腫れあがり階段を這って上ったこともあります。水ぶくれが破れ靴下はびしょびしょ。でも歩いているうちに治りました。

素晴らしい風景を見て、旅館に着くとお風呂、ビール。1泊7000円前後で食べきれないくらいの海の幸が振る舞われ言うことなしです。宿はカミさんが家からインターネットで予約してくれるので、私はただ13キロの荷物を背負って歩けばいい。これは助かりました。

途中、一緒に歩こうとする人が何人かいましてね。私を待ってるんですよ。最後まで同行するつもりの人もいて「申し訳ないけど1時間だけ一緒に歩きましょう」と断りました。誰かと歩くと話をしなくてはとか自動車が来たらケガをさせないようにとか気を使うでしょう。考えがあっちに飛んだりこっちに飛んだり、何も考えなかったりしながら一人でぼんやり歩くのがいいんでね。せっかく待ってくれたのに自分は嫌な人間だなと今でも思います。

ベトナム戦争を取材中、何度か危ない目に遭いましたし、カンボジアでは反政府勢力に待ち伏せされ、2年前には検査入院中に心筋梗塞を起こして死にかけました。地雷を踏んで大破する前に私がジープを下りたのも、田んぼに逃げおおせたのも、5回目の電気ショックで蘇生したのも、運としか言えません。いずれにしても生きているからこそ今を楽しめる。イラクに行きたいし、これからも歩き続けたいと思っています。

いしかわ・ぶんよう　1938年沖縄県生まれ。65年からベトナム戦争を取材し日本写真協会年度賞（73年度）、日本ジャーナリスト会議特別賞（90年）を受賞。03年の日本縦断後、06年には四季に分けて四国八十八カ所を遍路。最後の香川路を前に心筋梗塞で一時意識不明に陥ったが、回復し07年妻を伴い結願した。著書に「死んだらいけない」（日本経済新聞社）「戦争はなぜ起こるのか　石川文洋のアフガニスタン」（冬青社）など。長野県在住。

「緑のハートロードキャンペーン」

「道の駅」続々協力

道の駅「あずの里いちはら」

財団法人国土緑化推進機構と本紙が各地の道の駅と連携し、エコ活動への参加を訴える「緑のハートロードキャンペーン」が4月27日、千葉県市原市の道の駅「あずの里いちはら」を皮切りにスタートした。

事務局スタッフが、子ども連れ家族などに、近隣で採取した木の葉を使って染め上げるエコバッグ作りを指導し、昔から人々がどのようにいろんな木の実を利用してきたか、などを考えてもらいながら「緑の募金」への協力を呼びかけた。

4日「みどりの日」は千葉県館山市の道の駅「南房パラダイス」／10日は埼玉県深谷市の道の駅「はなぞの」で開催。

同機構は全国の道の駅に、キャンペーンへの協力を呼びかけるポスターを配布。趣旨に賛同する多くの道の駅から協力の申し出が相次いでおり、今後、各駅でキャンペーンを展開する。

問い合わせは「緑の事務局」。2782 FAX：03―5733―press21st.jp。Eメール：ito@route-

各地の防災ネット連携

水都・大阪再生を

全国の川沿い商店街も

ぼうさい朝市&昼市

大阪は、八軒家浜の開港、「ほたるまち」の誕生、京阪中之島線の開通、今年の8月～10月には「水都大阪2009」が開催の予定など、水都大阪の再生に向けた取り組みが進められています。

そんな中で「地方の元気再生事業」として、「大阪蔵屋敷ネットワーク協議会」により、かつて「天下の台所」と呼ばれた大阪と、河村瑞賢が築いた北前船ルートで結ばれた全国各地との交流・連携を現代に復活させる取り組みが行われています。

「防災」をテーマに、大阪と北前船ルートで結ばれていた全国各地の特産品の相互交流による物販を行う「ぼうさい朝市&昼市」を川筋で開催し、市民が川筋に関心を持ち、災害が来てからではなく、日常から商店街と地域、全国各地が連携した防災ネットワークの構築を行うとともに、大阪や地方の川筋商店街の活性化を目指しています。

これまで、山形県酒田、大阪市の神崎川、堂島川、道頓堀、岡山県笠岡で「ぼうさい朝市&昼市」を開催。北海道から鹿児島まで全国15地域から美味しい特産物が集まり大盛況でした。写真は大阪三津屋商店街、神崎川でのポスターと大勢の人々が詰めかけた様子です。

今後は、8月～10月に開催される「水都大阪2009」や「淀川改修100周年」の関連行事との連携を図りながら、大阪はもとより関西、さらには全国各地に元気の輪を広げていくことが期待されています。

（国土交通省近畿地方整備局企画部長　塚田幸広）

列島保全への課題

高齢化する道路構造物の安全確保急務に

2007年8月、米国ミネソタ州の鋼トラス橋が突然崩壊、多数の死傷者を出す重大事故が発生した。わが国でも同年6月と8月、国道23号の木曽川大橋（三重県）と国道7号の本荘大橋（秋田県）で、斜材が腐食などで相次いで破断、重大事故につながりかねない損傷が発生した。比較的しっかりと定期点検が行われていた米国とわが国の国土交通省が管理する複数の鋼トラス橋での事例は、補修・補強の遅れが致命的な事態を招く可能性があることを示した。

また、大型車交通が増加する中、06年10月に国道25号の山添橋（名阪国道・奈良県）で、鋼桁に疲労を原因とする1㍍を超える亀裂が確認されるなど、02年の疲労設計導入以前に設計された多くの道路橋の中には、疲労耐久性に懸念のある事例も報告されている。

建設後半世紀の道路橋の危険性

日本の道路橋は、高度経済成長期を中心に大量に建設され、わが国の経済成長と国民生活の向上に大きな役割を果たしてきた。これらの道路橋は近々、建設後40~50年が経過し、劣化による損傷が多発する危険性が高まっている。

一方、道路橋に要求される性能は▽軟弱地盤上に立地する首都・東京を、30年以内に襲う可能性がある「大規模地震」を想定した耐震性強化（「長周期地震動」への対応を含む）▽積雪寒冷地域の凍結防止剤散布や沿岸地域の海水飛沫などによる「塩害」への対応▽幹線道路、とりわけ環状道路のネットワークの未整備による交通集中や、物流効率化（車両の大型化）のための設計自動車荷重引き上げに伴う「疲労」への対応……など、ますます高まるばかりだ。

これら課題に的確に対応しなければ、道路橋の安全性を確保できる期間が短くなり、架け替えなどに多額の投資を迫られる。また、重大な損傷が生じ、万一、崩壊事故となれば、国民の生命・財産に危険が及び、復旧にも長期間を要するなど、大きな社会的損失をもたらす。

「荒廃する日本」としないため、他の国々に比べ極めて厳しいわが国の自然条件・使用条件を克服しなければならない。

社会システムを構成する「制度」インフラと「装置」インフラ。法律に代表される制度インフラと、道路や橋、港湾、上下水道といった社会資本に代表される装置インフラは「イノベーション」により、時代の変化や暮らしの高度化に応じて内容を変化・改善させ、暮らしを豊かにしてきた。

特に装置インフラは、技術革新によって大きなイノベーションを起こし得る。産業革命期の蒸気機関の発明による鉄道建設や製鉄業の発達、近年ではインターネットや携帯電話などの情報インフラの普及。イノベーションの積み重ねは、社会的に大きな変化をもたらし、イノベーションのサイクルは時代を追ってスピードを加速させてきた。

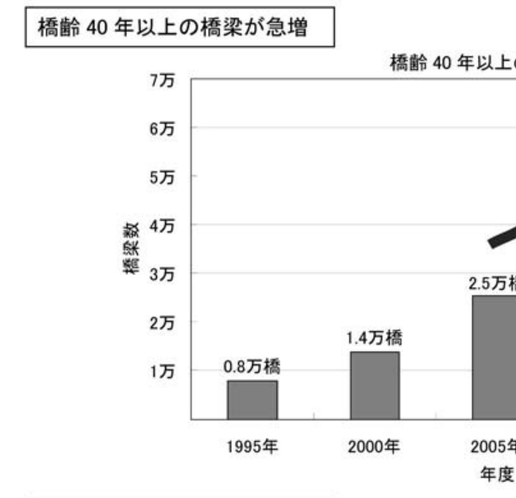
技術開発を進め予防保全実施を

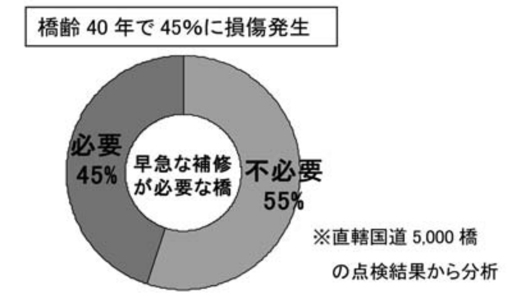
「道路橋の予防保全に向けた有識者会議」（座長＝田崎忠行日本高速道路保有・債務返済機構理事）が昨年5月にとりまとめた提言は、予防保全を実現する5大方策の一つとして「信頼性を高め、負担（労力、コスト）を軽減する技術開発を推進する」ことを取り上げ、具体的な取り組みとして3点を指摘している。

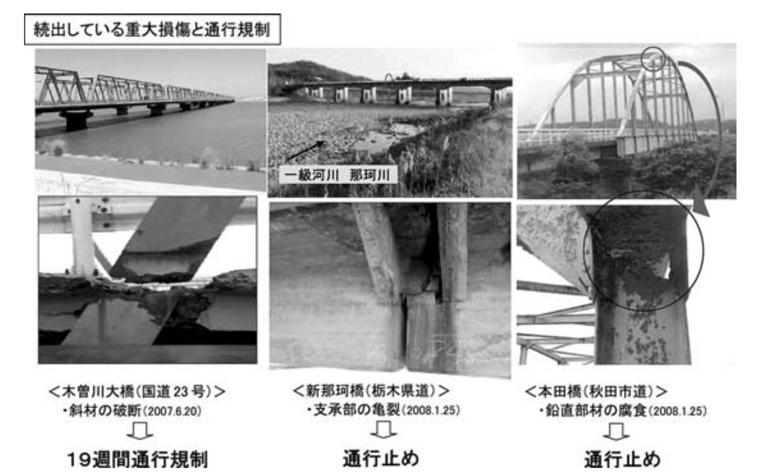
①道路橋の点検、診断、補修補強の各分野について、より良質かつより少ない負担で維持管理の実施を可能とする技術開発を、国が中心となって推進②疲労や環境作用による劣化予測など、高度な技術力を要する分野の技術開発を特に推進するとともに、部材の性能が道路橋全体の健全性に与える影響を適切に評価できる手法に関する技術開発を推進③点検、診断、補修補強において得られた知見を活用し、新設及び既設道路橋の補修補強における設計、施工、維持管理の品質管理に関する改善や技術開発を推進。

いずれにしても、現代に暮らす我々の社会は、過酷な自然災害の歴史と、それを規定している厳しい国土条件を前提とし、その国土にたゆみなく働きかけることで実現した装置インフラ（社会資本）によって、大いなる恵みを受けてきた。

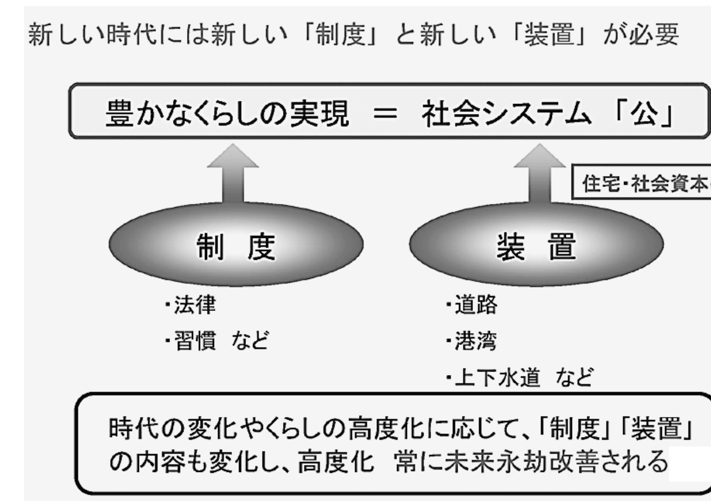
この安全で安心できる豊かな社会を将来世代へ引き継いでいくため、我々は、イノベーションのブレイクスルーとなる共通基盤を、これまでの世代以上にスピード感を持って構築していかなければならない。



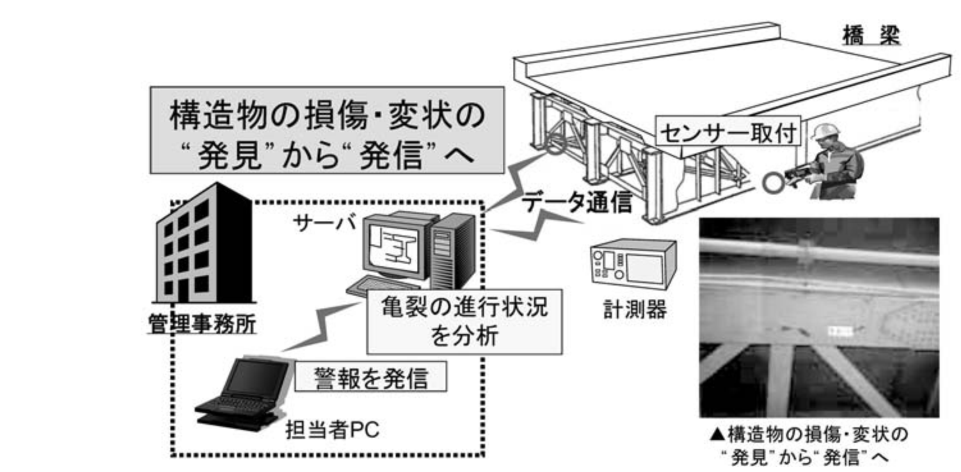




出典：国土交通省資料



常時監視モニタリングシステムの開発



▲構造物の損傷・変状の"発見"から"発信"へ

「道の駅検定」の準備をしています。

全国の道の駅で配布しているフリーペーパー「道21世紀新聞」（愛称：ルートプレス21）の発行元、「人と道研究会」（特定非営利活動法人）では、「道の駅」制度開始から15周年目の節目を機会に、〝知のスタンプラリー〟をコンセプトに「道の駅検定」を今春から始めることとし、現在、第1ステップの問題200問のチェックを進めております。「道の駅検定」は、皆様のご意見やアイデアを生かす参加型の検定です。皆さまからの情報をお待ちしております。情報はメールBOX（Kentei@route-press21.jp）へ、どんどんお寄せ下さい。

問題例

・山内一豊の妻千代が生まれたのは近江の国、その千代にちなんで名付けられた道の駅は？
・天然記念物に指定されている北限のニホンザルを飼育している青森県の道の駅は？
・越後の龍・上杉謙信に仕えた直江兼続展を展開する道の駅は？

（8・9面の特集「戦国武将」にヒントがあります）

新たに登録された道の駅

全国の道の駅が９００に

駅名　場所　路線名	特色【主要施設など】	供用予定
北前船松前（北海道松前郡松前町字唐津379）・国道228号	津軽海峡を一望できる国道228号沿いにあり、福山城（松前城）と250種１万本の桜で有名な松前公園に近い場所にあります。施設には、本場の松前漬や松前本マグロといった新鮮な海の幸を直売する施設もあり、松前の味をご堪能いただけます。【情報提供コーナー、休憩コーナー、物産販売所、レストラン】	H21.4
ステラ★ほんべつ（北海道中川郡本別町北３－１－１）・国道242号	地域の鉄道として親しまれてきたふるさと銀河線（2006年４月に廃止）の旧本別駅舎を活用し、鉄道時代の名残を留めた「道の駅」です。周辺には道内有数のつつじが咲き誇る本別公園があり、本別山渓つつじ祭りに多くの人が訪れるなど観光資源にも恵まれています。【情報提供コーナー、物産販売所、パン工房、レストラン、郵便局】	H21.4
しもごう（福島県南会津郡下郷町大字南倉沢字木賊）・国道289号	「大内宿」「塔のへつり」など、福島県を代表する観光資源を有する下郷町に位置します。敷地内には、四季折々の豊かな自然景観を一望できる築山があり、地域の財産である豊富な自然を肌で感じながらゆっくり休憩することができます。また、新たな広域交流の拠点として、当地域の魅力を伝える情報発信基地の役割も担っています。【情報提供コーナー、物産販売所、レストラン、公園】	H21.4
能登食祭市場（石川県七尾市府中町員外13－１）・県道七尾港線	施設内には、能登の祭りの情報発信、四季折々の新鮮な海産物や能登の特産品の販売、レストランやイベント広場があり、様々なイベントが開催されます。周辺には開湯1200年の歴史ある和倉温泉や自然豊かな能登島などの観光スポットが多数あります。【休憩コーナー、物産販売所、レストラン、イベント広場】	H21.4
あかばねロコステーション（愛知県田原市赤羽根町大西32－４）・国道42号	雄大な太平洋を望む自然豊かな砂浜（赤羽根海岸）に隣接し、「道の駅」の展望デッキから太平洋を一望できます。同海岸は有数のサーフポイントで、サーフィン世界大会も開かれます。施設内にはサーフショップがあり、海を見ながら食事をするレストランも好評です。【情報提供コーナー、物産販売所、レストラン、展望デッキ】	H21.3
筆柿の里・幸田（愛知県額田郡幸田町大字須美字東山17－５）・国道23号岡崎バイパス	幸田町の特産品である筆柿の樹園に囲まれ、自然豊かな環境の中に位置しています。来訪者には地域の文化、歴史、名所や特産品などについて魅力的な情報を発信し、地域産業の活性化を担うとともに、都市部と農村との交流の場を提供しています。【情報提供コーナー、農林産物直売所、レストラン、イベント広場】	H21.4
とっとパーク小島（大阪府泉南郡岬町多奈川小島455－１）・主要地方道岬加太港線	関西国際空港２期事業の土砂積み出し桟橋をリニューアルした海釣り公園が併設されており、女性やお子さんにも快適で安心できる釣りを楽しんでいただけます。海釣り公園には淡路島、明石海峡大橋、関西国際空港が一望できる展望デッキがあり、「大阪で一番夕日が美しい観光スポット」を楽しんでください。【情報提供コーナー、観光交流センター、海釣り公園（展望デッキ、釣りデッキ）】	H21.3
一枚岩（和歌山県東牟婁郡古座川町相瀬290－２）・国道371号	当駅の正面には清流・古座川をはさんで国指定天然記念物「一枚岩」がそびえ立ち、高さ100㍍・幅500㍍の一枚の巨岩が訪れる人を驚嘆させます。この川は透明度が高く、キャンプやカヌーも楽しめます。施設内では自家焙煎コーヒーや郷土料理が味わえます。【情報提供コーナー、物産販売所、飲食コーナー、展望テラス】	H21.5
大山恵みの里（鳥取県西伯郡大山町名和）・県道旧奈和西坪線	大山町北部の中心に位置し、周辺には〝美しい日本の歩きたくなる道〟（「太平記の舞台」潮風のみちコース）、御来屋漁港（沿岸漁業基地）等の名所があります。町内に大山隠岐国立公園があり、旬の見どころ、食べ物、遊びどころの魅力を思いっきり味わえる駅です。【情報提供コーナー、地場産品販売所、喫茶コーナー、休憩・交流コーナー】	H21.4
うわじまきさいや広場（愛媛県宇和島市弁天町１丁目318－16）・国道320号	宇和島市の中心部に位置し、陸・海の交通結節点となる港も隣接していて、利便性に優れています。施設内には伝統的祭礼「牛鬼」の展示や、真珠生産を紹介する歴史文化保存伝承施設のほか、新鮮な海産物、農産物の販売所、郷土料理レストランもあります。【情報提供コーナー、地場産品販売所、レストラン、歴史文化保存伝承施設】	H21.4
みなまた（熊本県水俣市月浦54－162）・国道３号	環境と健康をテーマとしたエコパーク水俣（水俣広域公園）内に位置しており、パーク内にはテニスやグランドゴルフの施設、あそびの森、竹林園がある。親水護岸でのボードウオークも楽しめます。駅内のバラ園は、春・秋の開花時に心を癒やしてくれます。【情報提供コーナー、観光案内所、地場産品販売所、レストラン】	H21.4
鷹ら島（長崎県松浦市鷹島町神崎免1636番地）・県道鷹島肥前線	鷹島町の玄関口で鷹島肥前大橋のたもとに位置し、展望広場からは伊万里湾と鷹島肥前大橋が一望できます。鷹島は天然の良港・伊万里湾と漁場・玄界灘に面した自然豊かな漁村で、当駅ではそこで水揚げされる水産物、さらに地元の農産物を展示・販売しており、品質の良さと新鮮さを兼ねそろえた産品が自慢となっています。【情報提供コーナー、地場産品販売所、レストラン、緑地展望広場】	H21.4
童話の里　くす（大分県玖珠郡玖珠町大字帆足2121）・国道387号	周辺は、切り株の形をした伐株山や万年山、西椎屋の滝（日本の滝百選）、山浦早水の棚田（日本棚田百選）、下園妙見様湧水（平成の名水百選）など美しい自然に恵まれています。毎年５月５日には日本童話祭が開かれ賑わいます。駅の正面広場や芝生公園では、四季折々のイベントを開催しています。【情報提供コーナー、地場産品販売所、レストラン、多目的広場】	H21.5

IT駆使してインフラ維持

国土交通省大臣官房　関　克己技術審議官

現状の日本で、国土交通省はどのように国土保全に取り組んでいくのか、その問題点や課題などを、関克己技術審議官に聞いた。

これまで日本は、欧米に比べ立ち遅れた道路や橋、下水道などの社会資本をひたすら造ることに追われてきたが、急速に行政改革が進んだ10年余で、財政難もあり公共事業費は半減。このままでは新たな施設整備はもとより、維持管理もままならなくなる。施設などを大事に長く使うよう発想を転換し「戦略的維持管理」によって乗り切ろうとしているが、簡単ではない。

例えば、地方公共団体が管理する道路橋では、部材の劣化などによって通行止めが143橋、通行規制が834橋発生している。技術者不足などで十分に安全点検されていないところも多い。

特に問題なのは、高度成長期に大量に建設されている点だ。一般的に、道路橋の平均寿命は50~60年が目安だ。そのころにはコンクリートや鋼材の劣化が目立ってくる。建設後50年の道路橋は平成18年度は約6%だったが、28年度には約20%、38年度には半数近い47%を占める。

インフラ老朽化問題は道路橋問題だけでなく、同時期の建築全体に共通するため、今後の戦略的維持管理は、安全性の評価能力を高める体制にする。

従来は調査、設計、管理と役割分担を定めてきた。長寿社会にCTスキャンなど医療技術の進歩が貢献しているように、建築物の高齢化にも、ITの駆使などで少数技術者が多様な分野をこなせるように努めていく。

完全復元伊能図 全国巡回フロア展

近代的な日本地図作成の先駆者で江戸時代末期の測量家、伊能忠敬（ただたか）が作った日本地図のデジタル化復元作業が終わり「完全復元伊能図全国巡回フロア展」＝**写真**＝がこのほど、東京都江東区の深川スポーツセンターで開かれた。同展は11年末まで全国を巡回する。

復元された大図は、縦1㍍横2㍍のパネル255枚で、日本列島の形に並べると35㍍×60㍍もの大きさ。会場には、床いっぱいに復元地図が敷き並べられ、見学に訪れた人たちは、地図上を歩いたりして鑑賞。現在の地図と変わらない正確さに驚いていた。

地図は忠敬没後の1821年、幕府天文方の手で「大日本沿海輿地全図」として完成した。

会場・主催者を募集

なお、同実行委（☎03・5256・7855）では、同展の会場&主催者を全国から募集中です。

「シビルNPO連絡会議」結成

土木関係の技術者を中心とするNPO（非営利活動法人）5団体が集まり「シビルNPO連絡会議」を結成することになった。

国づくり、まちづくりの場で市民が参加・協働するNPOの活動が重要視されているが、建築分野の中で土木分野のNPOは少なく、活発化が求められている。

企業や自治体の技術者OBは退職後、社会参加の機会が少ない。新しい国づくり、まちづくりの推進や支援にその経験、知識、技術などを生かし、特に技術の継承などに積極的に関わってもらうなど、NPOの連携を強化する狙いだ。

主な活動として関係NPOの活動環境の改善や社会・行政への提言、シビルエンジニアの社会貢献活動支援を挙げている。

命育む田んぼ

オタマジャクシ アメンボウなど 全6138種

稲作 本来の姿再構築へ

春が来て、田んぼに水が入り始めました。皆さんの周りに水が張られた田んぼがあったら一度のぞいてみてください。最初は何も見えませんが、じっと見ていると動くものが見えてきます。小さなオタマジャクシ、アメンボウ、いろいろな生きものが見えるはずです。

田んぼはお米を生産する場所だと思われていますが、それだけではないのです。先日、シンポジウムで田んぼの生きもの全種リストを発表しました。全部で6138種ありました。田んぼはこのように、沢山の命を育んでいるのです。

田んぼの生態系の豊かさに子供たちもびっくり

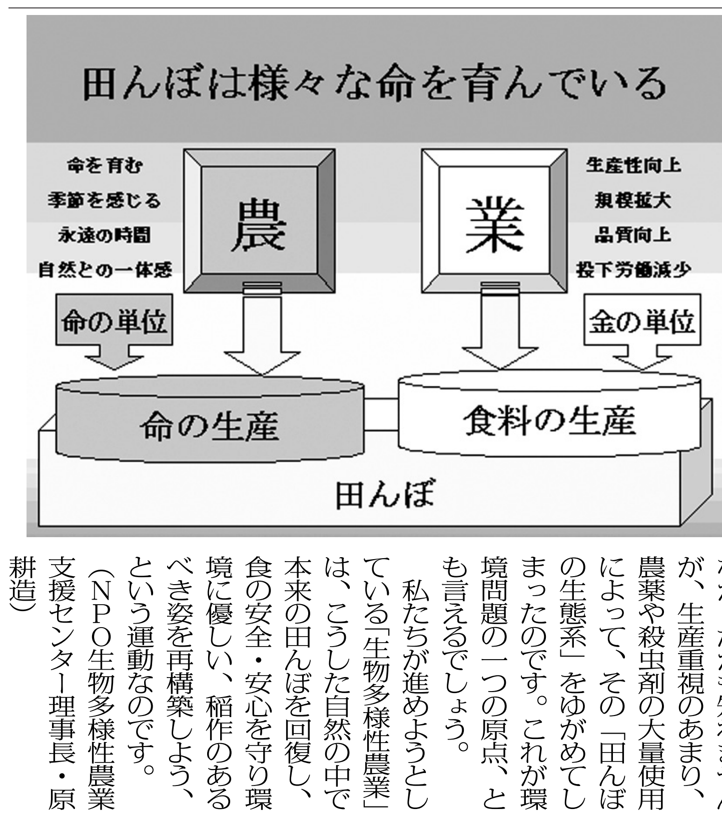
これまで人間は、稲にとっての害虫と益虫には目を向けてきましたが、それ以外の「ただの虫」は無視してきました。しかし、その「ただの虫」が「田んぼの生態系」を支えていたことが分かって来ました。稲も、その生態系のなかで育っているのです。

農業は、その食料生産機能だけで評価するのではなく「命の生産機能」で評価する時代になりました。道路の脇にある田んぼをもう一度、のぞいてみましょう。

高度成長時代には仕方なかったかも知れませんが、生産重視のあまり、農薬や殺虫剤の大量使用によって、その「田んぼの生態系」をゆがめてしまったのです。これが環境問題の一つの原点、とも言えるでしょう。

私たちが進めようとしている「生物多様性農業」は、こうした自然の中で本来の田んぼを回復し、食の安全・安心を守り環境に優しい、稲作のあるべき姿を再構築しよう、という運動なのです。

（NPO生物多様性農業支援センター理事長・原耕造）



戦国武将ものがたり

戦国時代を扱った人気ゲームや大河ドラマの影響か、近ごろ若い女性が熱く語るのは武将の人物評とか。城下町、古戦場などを訪ねる女性が増え、武将に関連する道の駅の利用者数も伸びている。力強さに欠ける草食系男性が増えている反動？　女性の思いは数百年の時空を超え武将の元へ飛んでいるようだ。

小見出しは武将名、ゆかりの地名、最寄りの道の駅、駅の電話、文末のカッコ内は高速道路ＩＣから道の駅への主なルート。

1 島津斉興（なりおき）　鹿児島県指宿市
道 いぶすき彩花菜館　☎0993・27・9022

指宿温泉には古くから島津藩の別邸があり、藩主斉興のとき、湯殿を設けた。現在は共同浴場「殿様湯」＝写真＝になっている。

外観は気品のある白壁造り、共同浴場には見えないほど立派。浴槽（男女）には島津家の家紋⊕が刻まれている。入浴料270円を払えば、誰でもお殿様・お姫様になって入浴できる。（指宿スカイライン頴娃ＩＣからＲ226）

2 豊臣秀吉　佐賀県唐津市
道 桃山天下市　☎0955・51・1051

約400年前、豊臣秀吉が文禄、慶長の役の本陣として急ぎ造ったのが同市の名護屋城。徳川家康、前田利家、伊達政宗、黒田長政、加藤清正ら諸大名120藩が陣屋を築き桃山時代の天下がここに集約され、秀吉は能や茶の湯といった桃山文化を持ち込んだ。

駅は城跡＝写真＝入口に位置し、徒歩３分の城址にある茶苑海月では天下人気分で優雅なひとときを過ごせる。名護屋城博物館も近い。（福岡前原道前原ＩＣから二丈浜玉道路経由Ｒ204）

3 長宗我部元親（ちょうそかべもとちか）　高知県南国市
道 南国風良里　☎088・880・8112

土佐を統一し四国を平定した元親は同市の生まれ。元親が生まれ育った岡豊城址が残され、近くの県立歴史民俗資料館には長宗我部一族の資料もある。

人気急上昇の武将の一人、女性を中心に元親の墓を訪ねる人が倍増した。高知市内にある若宮八幡宮境内の元親初陣の像＝写真＝も人気を呼び、５月の初陣祭りには県外からもバスツアー客が集まる。（高知道南国ＩＣからＲ32）

4 毛利元就（もとなり）　広島県安芸高田市
道 北の関宿安芸高田　☎0826・57・1657

地方豪族に過ぎなかった毛利家だが、知将・元就は大内氏、尼子氏など周辺の大国、強国を退け、中国地方最大最強の戦国大名となった。

同市には元就が生涯居城とした郡山城跡、「三矢の訓」碑、「百万一心」碑などが残され、西国雄藩発祥の足跡をたどることができる。（中国道高田ＩＣから三次美土里線）

5 山中鹿之介幸盛　島根県安来市
道 広瀬・富田城　☎0854・32・2575

戦国大名尼子氏の月山富田城の山ろくに駅がある。尼子氏は毛利一族に滅ぼされるが、お家再興を急じて奮闘したのが鹿之介。

西国一の武辺者と評され「我に七難八苦を与え賜え」と月に祈りながら奔走した。月山富田城は〝天空の城〟と呼ばれる不落の山城だった。同市には月に向かって祈る鹿之介像＝写真＝がある。駅近くに戦国ロマンを今に伝える数多くの史跡がある。（松江道安来ＩＣから安来本次線）

6 源義経　滋賀県竜王町
道 竜王かがみの里　☎0748・58・8700

京都・鞍馬山を降り、奥州平泉を目指す牛若丸が元服して義経となった地。義経元服餅、義経元服池最中などの駅の土産品が人気。

駅長さんお勧めは義経元服膳＝写真。塩ぶりのぬたなど鎌倉時代の武家の祝い膳を再現している珍しい料理、３人以上で要予約。１人2100円で鎌倉武士気分を満喫できる。（名神高速竜王ＩＣからＲ８）

7 徳川家康　愛知県新城市
道 鳳来三河三石　☎0536・34・0139

長篠合戦の数年前、武田勢に敗れた家康らが満光寺に仮泊、一番鶏の鳴声で起き出して敗走を続けた。その日に限ってまだ暗いうちに寺の鶏が鳴き出したおかげで、徳川勢は無事だった。のちに鶏は扶持米三石を与えられた。

この満光寺に隣接しているのが道の駅。鶏の扶持米にちなんで命名されている。（東名高速豊川ＩＣからＲ257）

8 木曾義仲　長野県木曽町
道 日義木曽駒高原　☎0264・23・3644

戦乱の雄・義仲を育てた地。義仲は倶利伽羅峠の戦いで平氏の大軍を奇策〝火牛の計〟で破って上洛する。荒廃した都の治安回復を期待されたが失敗し、源義経の軍勢によって近江国粟津で討たれた。

同町には博物館・義仲館があり、義仲と猛妻巴御前が仲良く並んだ像がある＝写真。駅舎はこの義仲館をイメージして建築されている。（長野道塩尻ＩＣからＲ19）

9 武田勝頼　山梨県甲州市
道 甲斐大和　☎0553・48・2571

戦国最強騎馬軍団を誇った武田一族終えんの地。恵林寺に信玄、景徳院に勝頼の墓があるなど武田家ゆかりの史跡が点在し、駅は歴史探訪の拠点である。

恵林寺に隣接する信玄公宝物館には武田24将図、風林火山の旗、武田総領家の鎧兜（国宝）などが展示されている。ＪＲ甲斐大和駅前には雄々しい勝頼像＝写真＝がある。（中央道勝沼ＩＣからＲ20）

10 直江兼続（かねつぐ）　新潟市
道 新潟ふるさと村　☎025・230・3030

越後の龍・上杉謙信に仕えた兼続はＮＨＫ大河ドラマで取り上げられている注目の武将。駅では天地人ふるさと展、直江兼続展の２本立てイベントを展開し、会場の「時

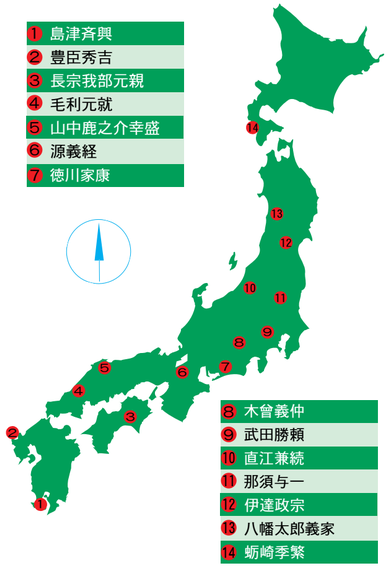
の旅人館」はそれまでの３倍の来館者を集めている。

兜の前立てに「愛」を掲げた上杉の智将・兼続＝写真＝は越後、会津、米沢と転じながら上杉家に仕え秀吉、家康らから一目置かれた武将。新潟、福島、山形で関連イベントが開かれ、各駅には兼続グッズが並んでいる。（北陸道新潟西ＩＣからＲ８）

11 那須与一　栃木県大田原市
道 那須与一の郷　☎0287・23・8641

駅に与一伝承館があり、那須家に代々伝わる資料を展示、また源平屋島の合戦で与一が扇の的を射抜いたエピソードを映像とからくり人形で再現している。駅舎の屋根は与一にちなんで扇形をしている。

同市では道路の愛称、マンホールのふた、公衆トイレの壁などに与一像を図案化している。玄性寺には与一の墓がある。（東北道矢板ＩＣからＲ461）



12 伊達政宗　宮城県大崎市
道 あ・ら・伊達な道の駅　☎0229・73・2236

独眼竜・政宗は秀吉の命で米沢から同市に移封させられた。25歳の政宗が仙台に移るまでの12年間、青年時代を送ったのが同市の岩出山城。

城址近くに現存する最古の藩校・有備館（史跡）が残されており、ＪＲ有備館駅前には政宗騎馬像＝写真＝がある。武将ブームの影響もあってか、同市を訪れる観光客は増え、同駅は年間340万人の利用者を数えている。（東北道古川ＩＣからＲ47）

13 八幡太郎義家　秋田県美郷町
道 雁の里せんなん　☎0182・37・3000

東北地方を支配していた清原氏と八幡太郎義家の争いである後三年の役で、乱れ飛ぶ雁を見て、伏兵ありと察知した義家が難を免れた。

この逸話〝雁行の乱〟に由来した駅の愛称は雁太郎、駅キャラクターの雁太郎くん＝イラスト＝が人気を呼んでいる。（秋田道横手ＩＣからＲ13）

14 蛎崎季繁（かきざきすえしげ）　北海道上ノ国町
道 上ノ国もんじゅ　☎0139・55・3955

15世紀、北海道最南端の渡島半島は下之国、松前、上之国に分かれ12の館を置いて統治され、同町には花沢、勝山、州崎の３つの館があり、北海道では珍しい中世都市だった。

駅から車で３分の花沢館の館主・季繁は1457（長禄元）年のコシャマインの戦い（アイヌ民族との戦争）で館を守り通したという。蛎崎一族は松前藩の祖。（道央道八雲ＩＣからＲ227経由Ｒ228）

橋がつなぐ　みんなの未来
社団法人　日本橋梁建設協会
http://www.jasbc.or.jp/

あなたの「橋の物語り」をお寄せください。
読者の皆さまのご当地自慢の橋をご紹介ください。
橋にまつわる詩やエピソード、こぼれ話など、橋にまつわる事なら大歓迎です。
宛先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-1-1
虎ノ門パストラル内
NPO人と道研究会
「橋がつなぐ みんなの未来」係

橋がつなぐ みんなの未来

Bridges bring our brighter future. vol.6

日本の橋梁技術は、過去・現在・未来をつなぎ、世界の街と街・人と人を結びます。

クワイ川鉄橋　river kwai bridge　タイ　カンチャナブリ

戦場にかける橋

クワイ川鉄橋は、太平洋戦争時代の旧日本軍が軍需物資の輸送を目的にマレー半島を横断する泰緬（たいめん）鉄道建設工事の一環で架けられた鉄橋です。延長約４００kmの鉄道新設工事は、路線のほとんどが人跡未踏の大密林地帯で、かつ世界的に有名な多雨地帯でした。

工事は昭和17年から18年にかけて約1年間という記録的な建設速度で終りましたが、これは軍の作戦上から建設されたもので、苦難に満ちた工事でした。

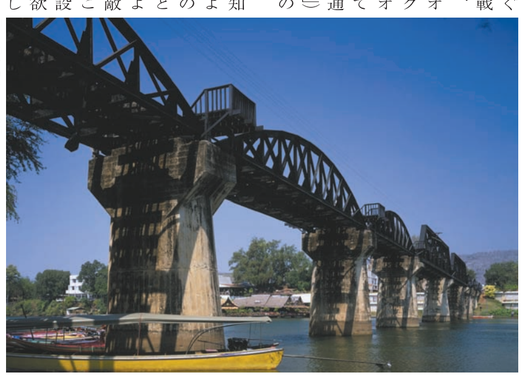
軍関係者と民間技術陣に加え、外国人の捕虜となった方々や現地の人々の中から多数の犠牲者を出したといわれています。

この鉄橋をめぐる有名な映画「戦場にかける橋」は、当時日本人がケオ ノイ川と呼んだクワイ川の支流ケオ ヤイ川に架かっているメクロン橋（通称「クワイ川鉄橋」）を舞台にしたものです。

当時の事情を知る関係者の話によれば、この映画のテーマとなったように、敵味方をこえた建設への意欲を共有していたと伝えられています。

1976（昭和51）年10月、この橋で旧日本軍関係者と旧連合国軍関係者、そして旧日本軍による捕虜になった方々や現地住民70人が33年ぶりの再会を果たしました。

お互いの立場や30年以上の時を超えて再会した人々が、手をとり肩を叩き合いながらこの鉄橋を渡る時には、期せずして映画の主題歌「クワイ川マーチ」のハミングの合唱となったと、当時の新聞に記されています。


現在のクワイ川鉄橋

フレンドリーブリッジ　friendry bridge　インドネシア　ジョグジャカルタ

海を超えた「人と人の架け橋」

高度経済成長の時代に全国各地で歩道橋が設置されました。しかしライフスタイルや道路事情の変化などに伴い、大阪府ではいくつかの歩道橋の撤去を決定し、その有効活用を検討していました。

そうした中、２００６（平成18）年に発生したジャワ島中部地震の復興援助で大阪府の職員が派遣されたことがきっかけで、「10年前の土石流で流されたチョデ川に架かる橋を再建してほしい」という要望がジョグジャカルタ市の住民から寄せられ、守口市の佐太東歩道橋がインドネシアのジャワ島に移設されることになったのです。

撤去は大阪府の負担で２００６年の11月に実施。ジャワ島までの運送費、建設費用は府が組織した「人と人の架け橋」が集めた企業や個人からの協賛金で賄いました。

撤去前の「佐太東歩道橋」

そして、ジャワ島に向け日本を出発したのが翌２００７年の12月。約一ヶ月の船旅を終えてインドネシアに到着し、あらかじめ建設されていた基礎の上におよそ二週間の架設作業の後、晴れてチョデ川に「歩道橋」が架かったのです。

この橋により、住民は病院や学校に通いやすくなりました。これを機に日本とインドネシア両国の中学生同士の交流も深まっているということです。

歩行者・バイク専用の橋として蘇ったフレンドリーブリッジ

第2ボスポラス橋　second bosphorus bridge　トルコ共和国　イスタンブール

ヨーロッパとアジアの架け橋

ヨーロッパとアジアを結ぶ第2ボスポラス橋。左がヨーロッパ側、右がアジア側

モンゴル人と西洋人の血が流れているといわれるトルコ人のように、トルコの首都イスタンブールもボスポラス海峡をはさんで東のアジア、西のヨーロッパにまたがる世界唯一のユニークな都市です。

これをつなぐ最初の橋として１９７３年、英国の会社によってボスポラス海峡大橋が架けられました。しかし交通渋滞が慢性化するようになり、その解消のため、日本の円借款で１９８８年に日本の企業により５kmほど北に第二ボスポラス橋が建設されました。

この橋は全長１５１０m、中央支間長１０９０mの吊橋で、幅員39m（８車線）。ヨーロッパルートＥ80とアジアハイウェーＡ1をつないでおり、ヨーロッパ側からの車に限り有料になっています。

その後、１９９９年にイズミール大地震を経験したトルコは日本の高い耐震技術に注目しました。そして第一ボスポラス海峡大橋など四つの大橋の耐震工事も日本の円借款を要請して日本に依頼することになるのです。

ヨーロッパとアジアを併せ持つイスタンブールの事情は、日本の下関市や鳴門市にもあてはまり、さらに海峡部には吊橋が架かっているということでも似通っています。このこともあってか、イスタンブール市と下関市は姉妹都市の関係にあります。

話題の道の駅

こんにちは

道の駅　あつみ・夕陽のまちしゃりん
佐藤直司駅長（50）
＝山形県鶴岡市早田字戸ノ浦606
☎0235-44-3211

「温海かぶ」の酢漬け人気

日本海に向かって今にも船出しようとしている、黒い舟。国道7号沿いにある道の駅「あつみ・夕陽のまちしゃりん」は、県境をなぞると人の横顔になる山形県の鼻の部分にある。「しゃりん」の愛称は、旧温海町の花「丸葉車輪梅」から公募でつけられた。

道の駅制度がスタートした1993年4月よりも2年前の91年7月、旧温海町（2005年に鶴岡市と合併）が物産館として施設をオープンした。

福島県の白河・勿来と並ぶ三大古関所の一つ「鼠ケ関」があった場所。直木賞作家・藤沢周平の映画「たそがれ清兵衛」「武士の一分」に「海坂藩」が描かれているのは、このあたり。松尾芭蕉や与謝野晶子など文人に愛された温海温泉もほど近い。

物産館で売られているのは山間部に古くから伝わる「しな織り」の財布、小物入れ、帽子、バッグなど。シナノキの樹皮からできた糸で作るもので、630円からコースターなどが買える。レストラン「早磯ドライイン」は朝7時から営業していて海の幸が満載。

「直売コーナー旬菜市」では「温海かぶ」と呼ばれる赤カブの酢漬け（500円から）が売れている。焼き畑農法によって栽培したカブは、砂糖や酢で漬けることによって中まで真っ赤になる。山形名物「芋こんにゃく」も1本100円で販売中。

「旬菜市」には、オリジナルアイスを販売しているアイスクリーム店もあり、かやの実が入ったアイス（200円）が「香ばしい」と評判。果物の女王「ラ・フランス」や、枝豆の王様「だだちゃ豆」のアイスも味わえる。

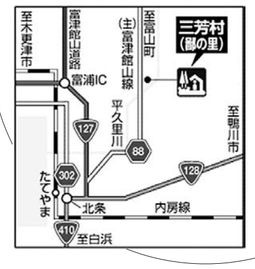
アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」で主人公が旧友に再会するシーンで使われた銭湯「鶴乃湯」も同市内にあり、ロケ地めぐりを楽しむ観光客の利用が増えている。

6月7日（日）には水揚げされたばかりの夏イカを用いた「いか汁」や「イカの墨火焼き」を用意して「道の駅フェスティバル」を開く。8月下旬には「夕陽能」と題して伝統芸能の一山戸能」も上演する予定。

東京のソフト開発会社勤務からUターンした佐藤駅長は「自然と伝統、それに味覚を堪能しに、ぜひ足を運んでほしい。季節ごとに旬の素材やイベントがあり、1年を通して楽しんでもらえます」と話している。

道の駅「三芳村」鄙の里

千葉県は房総半島の南部、南房総市のほぼ中央に位置し、夏涼しく冬暖かい避暑避寒の地。富浦から館山へ南下する県道88号沿いにあり、都心からスムーズに来られれば一時間半～2時間。その距離にありながら自然がエッ！と驚くくらいあふれ、緑もたっぷり。「人工」色が少ない環境を逆手に、周囲の畑や水田を生かした「癒やし空間」の演出でひそかな人気を呼んでいる。



地域の主要産業、農業と連携したイベントがちょっとだけ農業収穫体験。近くの約20軒の農園で季節ごとに旬の果物や野菜、花を30分程度の時間で摘み取るもの。

プロ農家のユーモアに満ちた指導のもと、土に触れ胸いっぱい新鮮な空気を吸って自然に親しめる。収穫だけのおいしい放題（料金1人1000～1500円＝税別、以下同）、ポピー10本200円、カトレア一輪80円、カトレア一輪80円など。ビワ、夏ミカンなどは予約が必要。利用の際は体験受付窓口である道の駅に問い合わせたい。

南房総市は酪農の、そして三芳地区は有機農法の発祥の地である。駅内の物産センター「土のめぐみ館」は朝採りの新鮮な野菜、果物、花、乳製品など地場品がたくさん。

キッチン・スタジオ」も営業時間9時～18時（10月～2月は17時まで）▽休館日　不定休　☎04-36-4116

年中多彩なメニューがある。春の代表例をあげると、イチゴ30分間食べ放題（料金1人1000～1500円＝税別、以下同）、ポピー10本200円、カトレア一輪80円、カトレア一輪80円など。ビワ、夏ミカンなどは予約が必要。利用の際は体験受付窓口である道の駅に問い合わせたい。

南房総市は酪農の、そして三芳地区は有機農法の発祥の地である。駅内の物産センター「土のめぐみ館」は朝採りの新鮮な野菜、果物、花、乳製品など地場品がたくさん。

キッチン・スタジオ」も営業時間9時～18時（10月～2月は17時まで）▽休館日　不定休　☎04-36-4116

◆道の駅「みよしむら」ひなのさと　千葉県南房総市川田82－2　▽営業時間9時～18時（10月～2月は17時まで）▽休館日　不定休　☎04-36-4116

場するリピーターが多いという。また「鄙の里」交流センターでは特産物の加工品を販売。牛乳やヨーグルト、アイスクリーム、チーズケーキの乳製品が人気だが、中でも軽食コーナーで売られているソフトクリーム350円は生クリームのよんどあっさり。角田明美駅長は「ここはごった返すことがほとんどありません。周りは田んぼだらけ。外のデッキでボーッとしたり昼寝したり本を読んだり。そんな風に利用者に穏やかな気持ちでゆっくり過ごしてもらうのが、一番大切にしているコンセプトです」と話す。

「みよしむら」は地元食材におふくろの味を加えたメニューも切にしてもらうのが、一番大切にしているコンセプトです」と話す。

◆道の駅「みよしむら」ひなのさと　千葉県南房総市川田82－2　▽営業時間9時～18時（10月～2月は17時まで）▽休館日　不定休　☎04-36-4116

千葉県では祝い事に欠かせない郷土料理「太巻き寿司」講座を設けたりしている。年間プログラムの教室は自由参加で午後2時から開始。費用は材料費1人700円。開講日や授業内容、その他の教室などについてはまずお問い合わせを。

角田明美駅長は「ここはごった返すことがほとんどありません。周りは田んぼだらけ。外のデッキでボーッとしたり昼寝したり本を読んだり。そんな風に利用者に穏やかな気持ちでゆっくり過ごしてもらうのが、一番大切にしているコンセプトです」と話す。

◆道の駅「みよしむら」ひなのさと　千葉県南房総市川田82－2　▽営業時間9時～18時（10月～2月は17時まで）▽休館日　不定休　☎04-36-4116

『あなたのふるさとについて』アンケート

Q1．あなたの生まれ故郷はどこですか？

Q2．あなたにとって故郷と同じくらい愛する特別な地域、土地はありますか？
その理由は？

Q3．あなたはリタイア後、暮らす場所を選べるとしたらどこですか？
その理由は？

Q4．愛する故郷、土地が活性化し、もっと魅力を増すために、どんなことをすればいいと思いますか？
① 地域の特色、自然、伝統文化など観光資源を充実させ観光客を呼び込む。
② 大きな企業、工場を誘致して雇用の拡大を計る。
③ 地域独自の特性を活かした公共事業（港湾、水利、農林業、発電所など）を誘致。
④ ふるさと納税を広く呼び掛け、地域独自の振興策を住民と納税者が計画。
⑤ 現状のままでいい。その理由は？

Q5．地域振興策について皆さんの知恵やご意見を聞かせてください。

Q6．この新聞は何処の道の駅で入手しましたか？

道21世紀新聞では、毎号「人と道」に関する読者のご意見を募集し、人と道のあり方を共に考えるコーナーを設けています。第23号は前号と同じく『あなたのふるさとについて（地域振興策）アンケート』を実施します。お寄せいただいたご意見は、道21世紀新聞でご報告させていただくほか、行政や一「道の駅」関連諸団体にも提供し、今後の「道の駅」ならびに近隣地域活性化に供する資料として活用いただくことを働きかけます。

ご回答はすべて統計的に処理し、結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切いたしませんので、どしどし遠慮ないご意見をお寄せください。このアンケートはホームページからもご回答いただけます。

なお、今回のアンケート回答者の中から抽選で30名様に記念品を贈ります。

「人と道」を考えるアンケート

ご意見をお寄せください！

第23号『あなたのふるさとについてアンケート』
回答用紙

Q1：（　　）
Q2：（　　）
理由（　　）
Q3：（　　）
理由（　　）
Q4：①　②　③　④　⑤
理由（　　）
Q5：（　　）
Q6：a）　　県　b）（駅名）＿＿＿＿
お名前：＿＿＿＿（フリガナ：　　）
郵便番号：〒
ご住所：
お電話番号：（　　）
性　別：男・女　年齢：　歳　職業：＿＿＿＿
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入下さい）

ホームページ（http://www.route-press21st.jp）

応募方法	ご回答は回答用紙に記入し、枠に沿って切り抜き、はがき等に貼付し投函してください。ホームページからも回答できます。
締切日	平成21年5月31日
送付先	〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内 NPO法人　人と道研究会「読者アンケート係」宛

ファイト！道の駅の挑戦

国道298号は地上が一般国道、高架部分は自動車専用（東京外環道）というハイブリッド道路。それに面した道の駅「川口・あんぎょう」（埼玉県川口市）のシンボルは、高さ約17㍍、全長36㍍の波打つ天井をいただくアトリウム（ガラス温室）だ。

道の駅「川口・あんぎょう」

威容誇る温室　植木の里の安息

川口緑化センター（愛称・樹里安）という顔ももつ併設施設だが、四季を通して緑は絶えない、〝都会のオアシス型〟道の駅である。

■経営＝財団法人・川口緑化センター■営業＝園芸売店・午前9時～午後6時、会議室・午前9時～午後10時（年中無休）■駐車＝普通141台、障害者用3台、大型5台■東京外環自動車道草加出口から約2㌔■〒334-0058、埼玉県川口市安行領家844の2（☎048・296・4021）

まさに光の春。山が笑、玉高速鉄道で約40分の近えば、草花も勢いを増す。アトリウム前の広場にはツバキやツツジ、ゼラニウムなどの花き、シラカバや手入れされたマツの植木などが所狭しと並ぶ。「川口市内の園芸業者が丹精をこめたものばかり。ここまで育てた時間からすれば、決して高い価格ではありませんよ」。この3月に駅長を定年退職した結城一男さんは説明してくれた。

駅の中を歩いているのは中年の花好きが多い。休みには子どもを連れた家族も目につく。広さ約1400平方㍍のアトリウムにある植物に触れ、心身をいやす。2階のレストランで緑を見ながらのんびりすれば、都心から20㌔、地下を伸びる埼

さにいることなど頭から消えてしまう。山野草を売る道の駅はあるが、植木や草花に特化したのはここだけといってよいかもしれない。

「安行」は江戸時代から植木の里だった。約330年の歴史を有し、鋳物とともに市の2大地場産業である。

樹里安アイス好評　花、緑のイベント年60回も

外観は大温室＝道の駅「川口・あんぎょう」

機能を強化して埼玉県内3番目の道の駅としてオープンした。

花鉢・植木、資材、ラ

ベンダーなどハーブの苗は、一野菜はそちらでどうぞ」と案内を忘れない。また、沖縄県の道の駅「許田」のトウガランなども交流産品として置いている。駅の利用者は市内・牧場でしぼる牛乳に、土地のシンボルである「安行寒桜」の花びらの塩漬け、サンショウの葉、ユーデニングファンもいるズの実などをまぜた3種類（各250円）を作り、計約2200個を出した。アッという間に完売。今年から通年販売へ移行する計画という。

半面、他の駅なら山盛りになっている野菜類などが見当たらない。しかし、そこはよくしたもので、道路1本はさんで向かい側に4年前、JAあゆみ野が農産物直売所を開き、センターの掲示板

産業である。一層の活性化をと、1996年に川口緑化センターの建設にあわせ、市や園芸業者らが約2・2億円を出資して道路情報コーナーやトイレ、駐車スペースなど

だが、昨秋始めた樹里安アイスは大成功だったと田一のトウガランなども交流産品として置いている。

牧場でしぼる牛乳に、土地のシンボルである「安行寒桜」の花びらの塩漬け、サンショウの葉、ユーデニングファンもいるズの実などをまぜた3種類（各250円）を作り、計約2200個を出した。アッという間に完売。今年から通年販売へ移行する計画という。

半面、他の駅なら山盛りになっている野菜類などが見当たらない。しかし、そこはよくしたもので、道路1本はさんで向かい側に4年前、JAあゆみ野が農産物直売所を開き、センターの掲示板

ベンダーなどハーブの苗は、一野菜はそちらでどうぞ」と案内を忘れない。また、沖縄県の道の駅「許田」のトウガランなども交流産品として置いている。駅の利用者は市内・

とはいえ、100年に1度という世界不況。残念だが、購入単価は落ち、売り上げは減っている。季節に合わせ年60回ほど花や緑化にまつわるイベントを開いているが、ニーズにマッチした企画をもっと増やしていきたい」（結城さん）とフ

ァイトを燃やしている。

国土学事始め

大石久和
国土技術研究センター理事長

大変な注目を集めてアメリカのオバマ大統領が就任しました。大恐慌以来ともいわれる景気後退にあって、新大統領の経済政策が注目されています。選挙公約などでは「1950年代の高速道路整備以来の最大級の公共投資により、道路や橋などのインフラ整備、公共建築のエネルギー効率の改善、学校・医療システムの近代化、高速・大容量ネットの整備などを行う」と表明してきました。

これを受けた大統領就任演説では、「グリーンニューディール」が話題となっています。グリーンニューディールについては、わが国でもアメリカに遅れるなと言わんばかりの議論が巻き起こっています。先進国として、わが国も地球温暖化対策に資する対策を打っていくことは重要ですが、この就任演説ではグリーンニューディールよりも先に道路や橋への投資の必要を掲げたことも注目されなければなりません。

その後、大統領は「アメリカ回復・再投資法」を提出し、与野党の曲折を経て、やっと成立しました。この法律の内容は、全体規模は約787億㌦で、約2800億㌦の減税と約5000億㌦の財政支出からなっています。

このなかで、エネルギーの効率化やそのための研究投資は450億㌦を確保していますが、実はグリーンニューディール予算よりも、はるかに大きい投資をインフラ整備のために充てており、最大の財政歳出は、1200億㌦（約12兆円弱）の、高速道路などのインフラ整備であることに注目すべきです。

わが国ではつい最近まで、公共事業は無駄だというキャンペーンがなされていましたから、今回の経済対策でも道路や橋などへの投資についてはやや及び腰の姿勢です。しかし、アメリカが高速道路などに投資を集中して競争力の増大を図ろうとするなら、そのアメリカと経済競争をしなければならないわが国でも、社会を支える基礎構造である根幹的なインフラを充実させる投資は極めて大切です。

多くの人々の暮らしの安全、効率、快適性を向上させていくことは、政府の本来的使命です。後世にわたって持続できる環境の形成とともに、今時の内需創出では、しっかりしたインフラを次世代への贈り物として残していく政策が何より重要だと考えます。

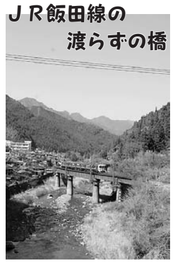
オバマ大統領の挑戦

なるほど　ブリッジ　⑤

JR飯田線は長野、静岡、愛知3県をつなぐローカル線。静岡県浜松市の同線城西―向市場駅間の水窪川に珍しい〝渡らずの橋〟が架かっている。

橋の正式名称は第6水窪川橋梁だが、地元や鉄道ファンの間では〝渡らずの橋〟あるいは〝S字橋〟の通称で親しまれ飯田線名物の一つである。

鉄橋にさしかかった電車は向こう岸まで接近するが、渡り切るず前アーメランのようにもとの岸に戻ってくる。向こう岸に渡りそうで渡らない橋である。



佐久間ダム建設に伴い1954（昭和29）年、飯田線付け替え工事のため現場にはトンネルが掘削されたが、トンネル周辺の山地全体が水窪川に向かって滑り始める危険があり、トンネルを放棄し代わりに鉄橋を架けた。

川を渡る橋ではなく崩壊危険個所を避ける橋。現場は天竜川断層に属しており、トンネルのあった部分の地山が大崩壊を起こした場合に備え、鉄橋は水窪川の上を大きく迂回した。橋梁の総延長は400・7㍍、飯田線で一番長い橋である。

（写真は浜松市地域振興課提供）

第22号読者アンケート結果：『あなたのふるさとについて』

人は誰も生まれ故郷があるが、22号読者アンケートでは、「ふるさと」について聞いてみた。

今回は236人の回答をいただいたが、「生まれ故郷」に現在もそのまま住んでいる人は44.1%、故郷以外の土地で暮らしている人は55.9%で、生まれ故郷を離れ、別の土地で暮らしている人の方が少し多かった。

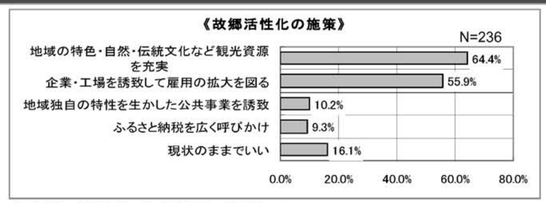
☆故郷と同じくらい愛する土地は・・・

生まれ故郷と同じように愛する特別な地域・土地が「ある」と回答した人は81.4%で、「ない」という人18.6%を大きく上回っている。また、第2の故郷として挙げられた地域は「現在暮らしている地」22.1%がもっとも多く、「かつて暮らした事のある地」17.4%、「仕事で一時暮らした地」「学生時代を過ごした地」が各10.5%と、かつて何らかの形で居住経験のある地が6割を超えている。

☆リタイア後の暮らす場所・・・

リタイア後の暮らす場所としては「現在の住所です。慣れ親しんだから」と、現在暮らしている地がよいという人が28.0%でもっとも多く、次いでは、「気候が温暖で住みやすいところ」を挙げた人が15.3%、「大自然がいい。住めば都ですが、山、海がいい。自給自足そんな暮らしがしたい」と、大自然に囲まれた場所が11.0%、「生まれ故郷」に戻って暮らしたいという人が10.2%となっている。

また、具体的な地名としては「北海道」「静岡」（各22人）、「沖縄」（17人）、「長野」「岐阜」（各10人）、「千葉」「岡山」（各8人）などが挙げられている。



☆故郷の活性化・魅力倍増のためには・・・

愛する故郷が活性化し、もっと魅力を増すためにやることとして、最も多かったのは「地域の特色・自然・伝統文化など観光資源を充実」の64.4%で、以下、「企業・工場を誘致して雇用の拡大を図る」55.9%、「地域独自の特性を生かした公共事業を誘致」10.2%、「ふるさと納税を広く呼びかけ、地域独自の振興策を住民と納税者が計画」9.3%となっており、「現状のままでいい」という人も16.1%いた。

現状のままでいい理由としては、「**古い物をなくしてしまう活性化には反対です。建物でも何でも、古きよきものは残して、活性化を考えてほしい。**（新潟県・男性・55歳・公務員）」、「**古き良きふるさとのままの姿を子供たちに残したい。**（長野県・男性・52歳・会社員）」、「**自然破壊や喧騒は日本の原風景にそぐわない！！**（群馬県・男性・42歳・会社員）」等の意見があった。

ハロハロ 14

国土交通省技監　谷口　博昭

技能継承が危機に

公共事業の減少が続く中、未曾有の経済危機が重なり、建設業界は大変厳しい時代に入っています。建設市場の縮小を受け、仕事が欲しいための低価格入札、下請企業や技能労働者に犠牲がしわ寄せされる一因です。競争激化の結果、モラルハザードが起きているように感じます。

こうした実態の中で危惧される問題に、技能労働者の技能の低下があります。技能の継承はとても重要なことです。技能は最終的に、人であり、人づくりに通じます。

魅力的な産業、将来性のある産業でなければ、若い人は集まりません。当面は、高齢者の熟練の力を活用して若い人を育て、技能を継承しながら、伝承していく形が必要でしょう。そのためにも、若い人を確保していく努力が不可欠です。

低価格入札が労賃の切り下げにつながり、技能労働者の低賃金が人材確保に悪影響を与えているように思います。

入札制度が指名競争入札から一般競争入札へ、そして価格だけでなく、技術も評価する総合評価方式へと、大きく変化しています。新しい総合評価入札方式は都道府県では始まっていますが、市町村ではこれから本格的導入です。

もっと技能に価値を見出していかねばなりません。21世紀と同時に4省庁を統合して国土交通省が発足しました。施工も直営から請負に変わりました。でも、明治以来の会計法はそのままです。昔の積算体系でいいのか問われています。

技能者も、とび、土工、鉄筋工など様々で、労働単価の調査、適正化が必要です。工事によっても、地域によっても異なる複雑な作業ですが、きめ細かく分析して対応しなければなりません。

技能がきちんと評価され、憲法が保障する最低限の、健康で文化的な生活を営める政策。建設業界に限らず、わが国の経済システム全体に、そうした見直し、再構築が求められている、と思います。

「農園ぴくにっく」

宮崎県北郷町
古谷昌子さん・元一さん

手作り味わって

パン、ピザ、コーヒー焙煎　遊びの場もたっぷり

南国宮崎でも南部、宮崎空港から車で1時間弱のところに位置する北郷町。大自然に囲まれ、静かにゆっくりと時が流れる「緑と清流と温泉の町」。訪れる人々を優しく迎えてくれる人情味豊かな「癒やしの里」として有名な地域である。

小高い山の上に佇む農家民宿が「農園ぴくにっく」。中腹の駐車場からピクニック気分で到着すると、古谷元一・昌子さん夫妻がにこやかに出迎えてくれる。体の不自由な方や高齢者には無料送迎を行うなど、配慮が行き届いている。

「風がみえる場所」とお客さんがいうこの宿。子供連れの家族は「パン焼き体験と竹細工」、大人の団体は「パンとピザ焼き体験にコーヒー焙煎」といったように、ゲストに応じた、細やかなサービスを提供してくれる。

農園内には、無農薬栽培の梅やブルーベリーがたっぷり。また、自然の木を利用したツリーハウスやハンモック、ブランコなど手作りの設備が整っていて、大人も子供も夢中になって遊ぶことができる。万一事故の場合も、近隣の病院との連絡体制が確保されているので安心だ。

自家栽培の無農薬野菜や地元の食材をふんだんに使用した郷土料理はとてもおいしい。山菜摘みにも案内してくれ、採れた山菜をその場で天ぷらにして食べる。

元一さん自身が豚を育てており、その肉を使った自家製の料理の多様なアレンジは見事。自家製黒豚の薫製やハム・ソーセージ作りも楽しめ、同じく手作りの竹製の箸やフォークと、地元陶芸家の手になる器で舌鼓を打てるのも魅力だ。

眼下に広がる田んぼの風景や、杉の香り、自然木を活用した調度品や各種設備、さらには天然温泉。まさに癒やしの原点に触れられる「隠れ家」である。

（NPO法人日本グリーン・ツーリズム・ネットワークセンター　代表理事　青木辰司）

宿泊客とピザ作り

コーヒーを炒る

「農園ぴくにっく」

■制　　作：映画「田んぼ」制作委員会
■制作協力：NPO法人　生物多様性農業支援センター
全国農村映画協会（略／全農映）
■DVD購入お申し込み先：
全農映　東京都千代田区内神田1-2-6
産広美工ビル7F
電　話／03-5281-8781
FAX／03-5281-8780
道21世紀新聞「田んぼ」係
FAX／03-5733-2782
メール／dokusya@route-press21st.jp

DVD VIDEO
長編(63分版)　価格　100,000円(税・送料込)
短編(21分版)　価格　3,000円(税・送料込)

「田んぼの生きもの調査」から見えてきたもの

はるか昔から、私たち人間と共に生き続けてきた生きものの生命が続かなくなるような環境変化は、いずれ私たち人間の安全で豊かな生活をも脅かすこととなる・・・。
鳥・虫・魚・人は「田んぼ」でつながっているのです。

グリーン・ツーリズム

農林漁家民宿　おかあさん100選　紹介シリーズ

自然と仲良しに

「ル・カルフール」

青森県弘前市
田村えり子さん・義夫さん

自慢の料理、はずむ会話
民宿20年…地域連携の核

宿泊客とドライブの途中、岩木山をバックに

津軽の霊峰・岩木山。「津軽富士」と称される美しい山懐に、瀟洒なペンション&農家レストラン「ル・カルフール」がある。フランス語で「交わる、交差点」を意味するそうだ。農家と都市、人と人の交わり、自然との交わりでお客さんの心を掴んでいる。

スタート以来20年以上の経歴を有する民宿は、全国でも珍しい。ここの「お母さん」田村えり子さんは、青森県はもとより、全国のグリーン・ツーリズム実践者の先駆けとして、多方面で活躍している。

何よりの売りは、一流ホテルでの経験を持つご主人、義夫さん自慢の料理である。野菜や果物は地元の素材にこだわり、豆腐やアップルパイなどすべて自家製の手作り。また、肉料理には自家農園のハーブを使う。

食事は1品ずつ出し、料理の説明なども加えながら、ゲストとのコミュニケーションを大事にする。ダッチオーブンを使った調理体験もでき、焼きりんごなどが食べられるほか、宿泊者が手作りしたパンやパスタも楽しめる。宿泊者自身もワラビなど山菜を収穫する。自家製のりんごジュースやハーブティーも楽しみの一つ。

アケビヅルなどの採集からクラフトやリース作り。さらに、地域の伝統文化「登山囃子」の実演、伝統手芸の「こぎん刺し」、ハーブ石けんづくりやハーブ染め、山ぶどうを使った染めなど、いろいろな体験ができるのも特色だ。

自家農園のハーブを入れた、疲労回復や癒やし効果の高い入浴も人気。

要望によって、岩木山を周遊する通称ネックレスロードや、白神山地のドライブに夫妻が同行、地域の自然や観光、文化の案内をしてくれる。

えり子さんは、地域連携を生かしたグリーン・ツーリズムの実践者として、自らの農家民宿を地域全体の中で見事に生かし切っている。心のこもった経営をしている地域マネジャーである。

「ル・カルフール」

1品ずつ丁寧に出される料理

修学旅行の学生たちと

美しいまちなみ守り育てました

「住まいのまちなみコンクール」

国土交通大臣賞 京都・洛西ニュータウン「西竹の里タウンハウス管理組合」

「良好な景観は現在及び将来における国民共通の資産」

平成17年に制定されたわが国初の景観法は、こう定めています。以来「美しいまちなみ」に対する国民の関心が高まってきました。「平成20年版国土交通白書」も「自然の豊かさや環境保全、まちなみや景観の整備、という住宅を取り巻く基礎的環境を挙げる人が増えている」と、まちなみの重要性を指摘しています。

6月は、まちづくりに関する国民の理解と協力を広げる、官民一体の「まちづくり月間」で、同月間実行委員会と財団法人住宅生産振興財団が共催する「住まいのまちなみコンクール」表彰式も行われます。

同財団は20年以上「すまい・まちづくり設計競技」を続けてきましたが、景観法施行を機に、まちなみ・まちづくり活動で実績を挙げている住民組織の顕彰を目的に、このコンクールへ発展的に衣替えしました。

第4回の20年は、京都市・洛西ニュータウン内「西竹の里タウンハウス」のまちなみ維持管理に献身した同住宅管理組合が国土交通大臣賞に決まり、兵庫県三田市のアルカディア21住宅／静岡市の旧東海道蒲原宿／滋賀県大津市のグリーンヒル青山／千葉県浦安市の新浦安マリナイースト碧浜の4団体が表彰されます。

第3回の19年は、福島県伊達市の団地管理組合法人諏訪野会が国交大臣賞を受け、茨城県建築士会桜川支部など5団体が表彰されています。

わが国の住宅政策は、急増する大都市居住者向けの「量」確保に追われ、住環境などの「質」や「美しいまちなみ」などで欧米に見劣りする、と指摘されがちでした。

そうした中で、受賞団体が美しいまちなみを守り育ててきた努力は、いずれも高く評価されております。

今回、大臣賞を受賞した「西竹の里タウンハウス管理組合」は、増築禁止など厳しい建築協定を結び、植栽の手入れなどに居住者も積極的に参加し、資産価値を高めることに成功したことが評価されました。

住宅生産振興財団は、これまでの受賞団体をネットワーク化し、互いのノウハウや悩みなどを情報交換したり、対策を講じて、連携してうるおいある豊かな住まい、すぐれた景観のまちづくりを広げるための準備を進めています。

西竹の里タウンハウス

国土交通大臣賞以外の主な受賞団体、受賞地域は次の通りで、09年まちづくり月間に表彰式が行われます。
【住まいのまちなみ優秀賞】アルカディア21管理組合、アルカディア21住宅（兵庫県三田市）
【住まいのまちなみ賞】蒲原宿まちなみの会、旧東海道蒲原宿（静岡市）▽NPO法人青山まちづくりネットワーク、グリーンヒル青山（滋賀県大津市）▽碧浜自治会、新浦安マリナイースト碧浜（千葉県浦安市）

アルカディア21住宅

第3回07年度国土交通大臣賞
福島県伊達市団地管理組合法人諏訪野会

旧東海道蒲原宿

第3回07年度優秀賞
茨城県建築士会桜川支部

財団法人 住宅生産振興財団

読者の声

☆行ってみたい　☆古いもの残せ

本紙22号の「トイレ物語」にはびっくり。道の駅のトイレは必ずと言っていいほど利用させてもらいますが、これほど古き良きものを生かすことに、考慮されたものとは知りませんでした。秋田方面に行く機会のありますので、「ふたがつい」の1億円トイレを見たいと思います。（宮城県栗原市　主婦・58歳）

古いものはなくしてしまえ、という最近の風潮には反対です。建物でも何でも、壊すのではなく残念になりません。小さな村にこそ、オリジナリティーあふれるブランド商品や施設が生まれるはずです。そのために子育てや若者定住を図る施策を考えてほしい、がんばってほしいと思います。（長野県松川町　整体師・38歳）

☆小さな村こそ　☆橋の役割知る

過疎化が進み、人口が減って年配の方しか残らない村は、やがては近隣と合併するしかないということでしょうか。私はくじけず考えます。まず交通の便のため、そして、交流の場にもなってほしいと思うのです。（北海道北見市　無職・60歳）

連載「橋がつなぐみんなの未来」を楽しみに読んでいます。橋はほんとうに大事な役割を果たしてくれているんだと、つくづく考えます。（新潟県新発田市　公務員・55歳）

☆自転車で走る

サイクリング・クラブに入って、近くの山やロードを走っています。春以降、他県の道の駅めぐりを計画中。乗り合いバスで自転車とともに目的地へ。そこからサイクリングをする〝物見遊山〟です。とにかく気持ちがいいですよ。（秋田市　無職・70歳）

☆農業を考える

たまたま手にした本紙22号。めくっていくと、「農業の六次産業化」、「世界と日本　かみ合わぬ農業保護政策」、そして書評「自給再考」まで農業関連の記事がいっぱい載っていました。どれも専門家でなければ書けない内容で、大いに同感しました。（前橋市　自営業・65歳）

☆驚きのトイレ

「トイレ物語」で見た断水時も利用できるトイレにはびっくり。我が家のトイレもこうなればいいな、と思いました。グランドピアノのあるトイレも、かなり驚きです。（松江市　教員・60歳）

☆AEDの充実

日本道路建設業協会が各地の道の駅に自動体外設置を進めているというニュース、うれしい限りです。今後、全国に広げていただきたいと思います。道の駅に行けばあるという安心感は、道路利用者にとってかけがえのないものです。（千葉県佐倉市　主婦・56歳）

☆心のふるさと

日本風景街道連載記事「こころのふるさと〝木曽路／中山道〟」が目にとまり、35年前にタイムスリップしました。昭和48年に結婚、新婚旅行の地に開田高原、妻籠を選んだのです。（松江市　教員・60歳）

忍野八海から見た富士山。「おしのはっかい」は山梨県忍野村の富士山の雪解け水が作った8カ所の湧泉群。国指定の天然記念物で名水百選にも（神奈川県相模原市　新井由美子さん写す）

☆高規格の道を

わが国を襲った自然災害の歴史を読み、旅行中は地震や豪雨がないことを祈りつつハンドルを握っています。道が壊れたり水没したりすると、交通不能になり、人々の暮らしが成り立ちません。高規格の良い道が、どんどん延びることを願っています。（千葉県我孫子市　陶芸自営・38歳）

☆生きがいの場

たまたま佐賀市に行って道の駅「大和」に寄りました。私の地元の「桃山天下市」も含め、道の駅は良き社交場であり、地域の方々が気兼ねなく集まる場です。つくった産物も売れるので、生きがいの場でもあります。県外の方との交流は、地域をさらに活性化させます。大切な拠点ですね。（佐賀県唐津市　会社員・53歳）

☆咳払いをして

トイレは、手水（ちょうず）あるいは厠（かわや）と呼び、そこには水の神様がいるのです。使用する時は、合図として咳（せき）払いをして入ります。私はこれらのことを小学生の時代に「修身」という科目で習いました。マナーも大切、悪い人に限って不清潔なものですね。（島根県出雲市　無職・82歳）

☆昔の生活圏を

商店街の活性化を強く望みます。シャッターの閉まった店ばかりでは、困るのです。これからは大型店を規制して、昔の生活圏を取り戻す努力をすべきです。小売業や医療機関がちゃんとある、暮らしやすい街づくりを推進する方策を官民で考え出しましょう。（新潟市　無職・68歳）

☆地域のゴミ袋

この欄には「ゴミを持ち帰ろう」という声がよく載ります。私も大賛成です。自宅処理をしています。しかし、車泊で長期旅行をする人が生ゴミで困るのも事実。この際、地域の自治体がやっている収集日に合わせて、その地域のゴミ袋を一枚買えるようにできないでしょうか。（名古屋市　会社員・47歳）

☆日本の橋技術

私の地元に「日本三大奇橋」（何説かあるらしい）の一つがあります。博物郷土館でミニ模型や実物大の一部を見て、橋の面白さ、先人の工夫を知りました。今も日本の技術は世界中の橋を架けているんですね。「ぶれぜんと」の「新版　日本の橋―鉄・鋼橋のあゆみ―」をぜひ読んでみたくなりました。（富山県入善町　会社員・25歳）

◆お便り募集

このコーナーでは、道の駅をはじめ、農家レストランや、道路などに関する読者の皆様のさまざまな声を紹介していきます。

お便りはハガキで〒105－0001 東京都港区虎ノ門4－1－1 虎ノ門パストラル内　NPO法人「人と道研究会」「第23号読者の声係」宛にお寄せください。

また読者専用のメールBOX（dokusya@route-press 21 st.jp）を設けました。お便りのほか、写真の投稿も大歓迎です。採用分には記念品をプレゼントします。

おもしろ万葉集

奈良　正

冬過ぎて　春し来ぬれば　年月は
新たなれども　人は古りゆく
（万葉集・巻十・一八八四番）

冬が過ぎ去って、春が巡って来たので、年月は新しくなったが、人間は齢を加えて、年々古くなってゆくのだナア。

× × ×

作者不詳。寒くて辛い冬が去って、百花繚乱の春の到来を、喜ばないで、加齢を悲しむ。訪ずれる歳月を「新しい」と感じ、人は、「古くなる」と、同じ時間の流れを、新・古の対立語で詠う。一つの自己認識である。

初唐の詩人・劉希夷は、「年々歳々花相似タリ。歳々年々人同ジカラズ。」と吟ずる。春と花を全体で、人を部分で把握する同根発想だ。

人は古りゆく――がよし!!

鴨長明は、「行く川の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず」「処も変らず人も多かれど、古へ見し人は三十人がうちに、わずかに一人二人なり。」と、全体の無変化と部分の変化を説く。

盛唐の李白は、「光陰ハ百代ノ過客ナリ。」と記し、芭蕉は、「行きかふ年もまた旅人なり。」「日々を旅にして旅を栖とす。」と述懷する。

この世はすべて推移・流転し、遂には消滅する相で、これを「無常」という。

万葉人は、「老いに向かう」のを嘆くばかりでなく、それを受容し、その価値を発見する。

物みなは　新しきよし　ただ人は　古りぬるのみぞ　よろしかるべき（一八八五番）

物は何でも新しいのがよい!!　ただ人間は、年を取ってゆくのがよろしいのだ!!

人間の成長と老成。「古びる」につれ熟成する人間――完熟は消滅への道。人間の一生とは、常に喪失を糧として成長する――マイナスを内蔵しながら上まわるプラスを志向する。

人間信頼で老齢讃歌の万葉人の心と、平成官製語の「後期高齢者」。いかがですか!!？

（万葉研究家）

江戸かるた「論より証拠」

○証拠を出せば一遍に事の真偽が分かるという意味。証拠の前にはいかなる議論や雄弁な言い回しもかなわない。絵札にあるのは藁人形であり、夜な夜な藁人形に五寸釘を打ち続けて呪い殺したその証拠の藁人形を指し示しているの図である。また、「論より証拠藁人形」と続けて言って、近寄ってみたら人ではなく藁人形であったと言う意味もあるようだ。遠くでいくら論をしていても正体は分からないものである近くで実物を見れば一目瞭然だと言うこと。

いろは歌留多

○その道理を分かっていても実行出来ない例え

今回は「論・語・読・証」とこんべんのつく漢字が並びます。手書きでごんべんを書くときに何度も出てくると続けて書きたくなります。それが「行書体」と言います。さんずいもにんべんも行書体や草書体にすると同じように書く場合があります。同じ篇の時はつくりのほうで見分けましょう。

京かるた「論語読みの論語知らず」

○書物の理解はできるが実践が伴わないこと。言行不一致を代表するこの言葉と類似のものは「紺屋（こんや）の白袴」染物屋が自分の袴を染めずに、他人の物ばかりを染めているという意味だが、この他に「医者の不養生」「坊主の不信心」があげられる。

中京かるた「六十の三つ子」

○年をとって、子供にかえるという言う意味。

（社）全日本書道教育協会　http://www.shokyou.jp/html//　同協会発行「書教」誌より転載

ぷれぜんと　コーナー

▼応募方法

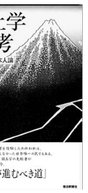
●プレゼント希望の方は希望商品番号（1～4のうち1点）を記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内　NPO法人 人と道研究会「23号プレゼント係」宛、5月31日必着でお送りください。発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

①平城遷都1300年祭・せんとくんの携帯クリーナーを20名に

西暦2010年は、我が国の本格的な首都「平城京」が誕生してから1300年という記念すべき年を迎えます。これを機に日本の歴史・文化が連綿と続いたことを「祝い、感謝するとともに、「日本のはじまり奈良」を素材に、過去・現在・未来の日本を考えることを趣旨として、奈良を中心に平城遷都1300年祭を開催します。この平城遷都1300年祭の公式マスコットキャラクターせんとくんの携帯クリーナーを20名の方にプレゼントします。

URL：http://www.1300.jp/

②「国土学再考」を10名に



このページ下の「道の駅文庫」で紹介の大石久和氏著『国土学再考「公」と新・日本人論』。

「幾多の甚大な自然災害を経験したわれわれは、都市に城壁を必要としなかった世界唯一の民である。悠久の歴史を踏まえ、国土学の先駆者が未曾有の経済危機の今、「日本人が進むべき道」を新たに示す」と同書の帯はいう。

提供：毎日新聞社

http://books.mainichi.co.jp/

③「マサラ・チャイ」600グラム缶入りを10名に

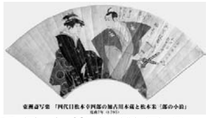
「マサラ・チャイ」はインドで昔から人々に愛されているスパイスミルクティーですが、どなたでも簡単に楽しんでいただけるよう粉末加工しました。ミルク、砂糖、スパイスがバランスよく配合され、お湯でさっと溶けるご家庭でもオフィスでも最適なオシャレでおいしいドリンクです。

提供：ジャパンビジネスサービス（有）

http://www.shanti-jbs.com

☎03―3688―6612

④「写楽展」招待券を20名に



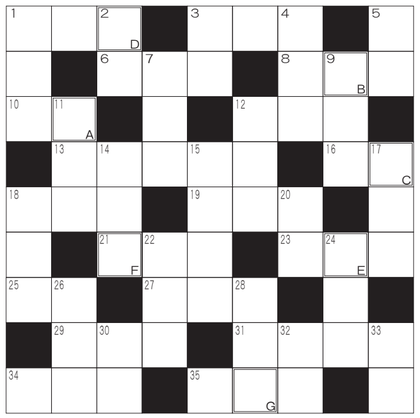
「写楽幻の肉筆画」展（読売新聞東京本社など主催）。7月4日から9月6日まで。

08年夏、ギリシャ・コルフ島のアジア美術館が、江戸期の謎の絵師・東洲斎写楽の肉筆扇面画＝写真＝を所蔵していることが分かり、江戸東京博物館で、里帰り公開されます。

19世紀末の駐欧ギリシャ大使マノスが収集した浮世絵、絵画なども展示。写楽の肉筆画の一般公開は世界初。

提供：読売新聞東京本社

クロスワード　人と道パズル



★ヨコの鍵

1、88鍵盤使う楽器といえば？
3、足で蹴飛ばす！？
6、○○○のお天気が気になります
8、生け花は華道。ではお茶は？
10、○○に置けない
12、木のこと。クリスマス○○○の装飾、今から考えておこうかな？
13、母の日にお母さん、感謝を込めてトントン‥‥
16、絶対に○○！
18、踊りましょう♪
19、サッカーでお馴染み、静岡の地
21、ジョッキーのことです
23、メタボリックシンドロームの人は、内臓○○○が気になります
25、髪を梳かします
27、赤ちゃんの手って、○○○の葉っぱみたいだね？
29、○○○のお花は取らないでくださいね
31、カンパニーのこと。勤めています
34、今はピンクや水色も、でも昔は看護士さんを〝○○○の天使〟と言いました
35、花より○○○

★タテの鍵

1、記念撮影のときに思わず、チョキ
2、○○の箱舟
3、桜前線は南から○○に向かいます
4、チェーンのこと
5、金・銀・○○
7、Θ（ギリシャ文字）
9、東京・名古屋・福岡の野球場といえば？
11、愛媛・和歌山・静岡名産の果物です
12、生卵を落とせば「○○○うどん」
14、帯に短し○○○に長し
15、趣味がいっぱいなんです
17、○○○と現実
18、家を建ててくれます
20、神奈川県にある「逗子」。何と読む？
22、指にある模様
24、頭にかぶります
26、まる・さんかく・○○○
28、忙しいと、あっという間に過ぎていきます
30、○○は小を兼ねる
32、白と黒の石を使って遊びます
33、○○あり谷あり

問題制作・寺崎美保子（ゼロページ）http://zeropage.jp

▶応募方法

●クロスワードパズルの答A～Gを記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1虎ノ門パストラル内　NPO法人　人と道研究会「23号クロスワード係」宛、5月31日必着でお送りください。パズルの正解者には抽選で30名様に記念品をプレゼントします。

お詫び　第22号15面「クロスワード　人と道パズル」★ヨコの鍵の「5」は「6」でした。また、応募方法で「答A～●」は「A～G」でした。お詫びして訂正いたします。

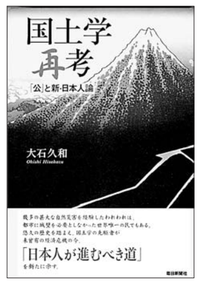
22号の正解は「レットウホゼン」でした

道の駅文庫

「人は成熟するにつれて若くなる」とヘルマン・ヘッセは言っています。

私たちもそのように成熟しながら、健康で、楽しく、美味しく暮らし、いつまでも若々しい気持ちで人生の道を歩いていきたいものです。

道の駅文庫は、そのような視点から、太陽や風を感じられるすぐれた図書を選定し、ご案内いたします。



『国土学再考　「公」と新・日本人論』

大石　久和著

毎日新聞社

「神は農村を作り、人間は都市をつくった」という西洋の諺がある。自然の摂理が農村を支配する原理だとすれば、人間の摂理（ルール）が都市を支配するからだ。その西洋の都市は単なる人間の集合と群落ではなく、堅固な城壁に囲まれた城塞都市として発展した点に特徴があり、「公共」という市民概念もこの都市づくりの中から形成されてきた、と著者は語る。西洋の都市が城壁を必要としたのは、度重なる異民族の襲来と虐殺の経験だった。「公」の意識をベースにした都市形成の歴史を持たないわが国は「公共」の意識が乏しく、大局観に基づく国土のインフラ整備が諸外国に比べて劣り、いつまでアジアの先進国でいられるか、とも言う。

周知のとおり、オバマ米大統領は果敢にグリーンニューデール政策に打って出た。わが国も国家百年の計を見越し、雇用を救済しつつ、将来の日本人の幸福のために思い切った社会資本、インフラ整備を始める時ではないか。港湾、空港、道路、地方都市、農村、エネルギー……環境に優しい持続可能なインフラを是非つくって欲しい。だが、この国は「公共事業」に不信感が根強い。政治と建築・土木業者との関係や利権の構造、住民同士の対立や紛争。日本人はきちんとした合意とルールのもとに、なぜフェアーに公共事業が進められないのか。それは日本人の文化や歴史に根ざすことかも知れない。著者は「公」という切り口で、そうした日本人論まで考察を深めていく。

都市形成の過程で「日本のように『皆殺し』経験が天災しかないという国は、世界中探しても他に見当たらない」。そして、天災だからという諦観が、原因を追究し二度と同じことを繰り返さない「隙き間のないルールを作り、これを進めていく社会風土を形成しなかった、と指摘する。

日本人は、近現代においても大規模な組織運営が下手で、少人数のグループを生かすことに優れているといった点など、著者の日本人論にはキラリと光る指摘が沢山ある。本書は、前著「国土学事始」（2006年刊）で展開した思考を深化させたものだ。

（花信風子）

Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内
Web　http://www.route-press21st.jp

もうひとつのエコ・ドライブ。

あなたは今、どんなクルマにお乗りですか。排ガスとしてどれくらいの量の二酸化炭素をばら撒いているか、お考えになったことは…？
エンジンタイプや排気量、ドライブ頻度にもよりますが、クルマ1台あたりの放出量は推計で年間2.3トンといわれます。
その二酸化炭素を吸収し、きれいな空気に戻してくれるのが緑のパワーです。
2.3トンの吸収に必要な緑は、杉の木換算でおよそ160本。
ちょっとした森、とも呼べるような本数ですね。
だからこそ心がけたい、森に負担をかけないような優しい運転。
そして同時に、健やかな森づくりのための運動「緑の募金」への協力も、
別な意味でのエコ・ドライブのひとつなのです。

緑のハートロードキャンペーン

道の駅で「緑の募金」、始まります。

「緑の募金」は平成7年に施行された緑の募金法にもとづき、取り組まれている社会的な運動です。荒れた森林を再生し、子どもたちの未来へ豊かな緑を引き継いでゆこう。地域の貴重な緑や地球環境を守っていくために重要な森づくりの輪を、身近な地域や広く国内外へと広げてゆこう。そんな趣旨に対してこれまで、多くの人たちからご賛同、ご協力をいただいてきました。この春から、全国各地の「道の駅」とコラボレーション。募金箱の設置に加え、森のあれこれを学べるミニイベントの開催も予定するなど、緑のエコステーションとしての活動を開始します。「道の駅」をご利用の皆様のご協力、ご参加をお待ちします。

皆様から寄せられた募金は、学識経験者などで構成される運営協議会での慎重な審議を経て、国内や海外において社会的意義の高い「森林・みどりづくり」に取り組んでいるボランティア活動の支援に、大切に活用されます。

「緑の募金」推進キャンペーン スケジュール

5月 4日(月)	◎みどりの日（全国）／◎「みどりの日には高尾山へ」キャンペーン（東京 高尾山）
5月 9日(土)	◎緑の募金街頭キャンペーン（東京 銀座）／◎グリーンパラダイス（東京 日比谷公園）
5月 9日(土)～5月10日(日)	◎第20回森と花の祭典 みどりの感謝祭（東京 日比谷公園）
5月10日(日)	◎THINK GREENキャンペーン 2009（全国）
6月 7日(日)	◎第60回全国植樹祭（福井 一乗谷朝倉氏遺跡）

詳しくはホームページへ　http://www.green.or.jp

緑の募金

社団法人 国土緑化推進機構